

工事番号																															
																(様式 - 1)															
課 長				係 長				担 当				設 計 者				検 算 者				係 員											
令和 8 年度 県道梓橋田沢停車場線配水管布設替工事																										実施設計書					
県道梓橋田沢停車場線													安曇野市 豊科高家																		
設 計 大 要													施 工 方 法							請 負											
配水管布設替工 ・ DIP(GX) φ 200 L=126.8m													施 工 期 間							日 間											
													起工予定年月日							令和 年 月 日											
													竣工予定年月日							令和 8 年 12 月 15 日											
													契約保証方法							金銭的保証											
													・ 別途指定する建設機械については排出ガス対策型の使用を原則とする。 ・ この設計書で施工機械・仮設材の規格、調査条件等の記載及び「人、h、L、%、日、時、工数、空m3、掛m2、日・回、日回、供用日、月」の単位により見積りのための参考数量を示したものは任意扱いです。したがって、内訳書の作成や契約を拘束するものではありません。ただし、指定した場合は除きます。																		

総括情報表

頁0-0002

単価適用地区 実施設計単価表等の適用日	50 1 1 中信（ 2 ） 08.06.01		
	当 世 代		前 世 代
前払率（％） 消費税率（％） 工種区分 施工地域等区分 契約保証方法 豪雪割増 週休2日補正	40 10 % 01 開削工事 / 小口径推進工事 01 一般交通影響あり 01 金銭的保証 02 豪雪割増無し 09 週単位（土日）		
	これらの諸経費等の条件については、原則変更協議の対象となりませんのでご理解願います。 冬期補正（現管）欄の記載例：124 は 冬期率12%、4級地 を示します。		

(工事費内訳書)

* 本工事費 *

内訳表

頁 -0003

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 本工事費 ***						
配水管布設工						
配水管布設工						
配水管資材費			式			
DCIP(GX S種管) φ200 直管 5.0m エポキシ樹脂粉体塗装			式			
水道単価	25		本			
曲管90°(GX) φ200						
水道単価	1		ヶ			
曲管45°(GX) φ200						
水道単価	3		ヶ			
曲管22°1/2(GX) φ200						
水道単価	5		ヶ			
曲管11°1/4(GX) φ200						
水道単価	1		ヶ			

安 曇 野 市

(工事費内訳書)

* 本工事費 *

内訳表

頁 -0004

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
曲管5° 5/8(GX) φ200						
水道単価	3		ヶ			
両受曲管22° 1/2(GX) φ200						
水道単価	1		ヶ			
フランジ付T字管(GX) φ200×75 空気弁用・消火栓用 GF 7.5K						
水道単価	1		個			
継輪(GX) φ200						
水道単価	2		ヶ			
両受短管(GX) φ200						
水道単価	3		ヶ			
ソトシール仕切弁(GX) φ200 (受口・挿し口)						
水道単価	1		基			
ソトシール仕切弁(GX) φ200 (両受口)						
水道単価	1		基			
仕切弁鉄筐 φ300mm×625H~820H 座台付 トミズKEVGH-53HK (1型)						
水道単価	2		個			
G-Link (GX) φ200						
水道単価	15		組			

(工事費内訳書)

* 本工事費 *

内訳表

頁 -0005

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
ライナ (GX) φ200						
水道単価	7		ヶ			
押輪(GX) φ200(ボルト・ナット・ゴム輪含む)						
水道単価	12		組			
特殊押輪(GX)継輪用 φ200						
	2		組			
特殊押輪(K) φ200 離脱防止力3DKN以上 接合材共						
	1		組			
カ帽(K) φ200 特殊押輪付						
水道単価	2		ヶ			
急速空気弁 φ 25mm 複合機能付 フランジ 一体型						
水道単価	1		基			
水道用補修弁 (副弁) Φ75×L100 7.5K 2種7.5k-FCD製内面粉体塗装						
水道単価	1		基			
フランジ 接合補強具 (LSP) φ 75mm 7.5K ハットキン、ボルトナット						
水道単価	2		組			
消火栓/空気弁用角型鉄蓋 600L×450W×100H トミズMZN						
水道単価	1		個			

(工事費内訳書)

* 本工事費 *

内訳表

頁 -0006

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
消火栓/空気弁用角型レゾコボックス 嵩上調整枠トシMJ-EP 600L×450W×50H						
水道単価	1		基			
消火栓/空気弁用角型レゾコボックス トシMJ-A 600L×450W×250H						
水道単価	1		個			
消火栓/空気弁用角型レゾコボックス トシMJ-C2 600L×450W×250H						
水道単価	1		個			
消火栓/空気弁用角型レゾコボックス 底板 Con製 2枚1組 910L×298W×60H						
水道単価	1		基			
バルブ付不断水分岐用割T字管 K形受口 鋳鉄管用 ソフトシル φ200mm×φ200mm						
水道単価	1		基			
不断水バルブ φ200mm 鋳鉄管用						
水道単価	1		基			
不断水分岐弁 鋳鉄管用 φ200mm×φ200mm						
水道単価	1		基			
離脱防止金具(A・K形) φ200 離脱防止機能1.5kDN以上						
水道単価	2		個			
配管用炭素鋼鋼管 400A 黒ねじ無し L=5.5m						
水道単価	1		本			

(工事費内訳書)

* 本工事費 *

内訳表

頁 -0007

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
モルタル 1 : 3 普通						
	0.3	m ³				
水道用識別マーカ-						
水道単価	21	個				
管明示テープ (配水管用) W=50mm 青地白文字 (鋳鉄管用)						
水道単価	231.4	m				
埋設シート (市道:配水管用) W=150mm 青地白文字 2倍折込						
水道単価	8.0	m				
埋設シート (国県道:給配水管用) W=400mm 青地白文字 2倍折込						
水道単価	114.6	m				
配水管労務費 (昼間工事)						
			式			
鋳鉄管据付工 《機械》 φ 200mm						
2-3-1、2-10-5	113.7	m				施工 第0 -0006号表
鋳鉄管切断工《据付管切断》 φ 200mm エンジンカッター使用						
2-8-1、2-10-2	12	口				施工 第0 -0008号表
G X形継手接合工 φ 200mm, 直管受口 接合材料: なし						
2-3-8	24	口				施工 第0 -0009号表

安 曇 野 市

(工事費内訳書)

* 本工事費 *

内訳表

頁 -0008

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
G X形継手接合工 φ 2 0 0 mm, 異形管受口 接合材料: 押輪 2-3-8	10		口			施工 第0 -0010号表
G X形継手接合工 φ 2 0 0 mm, 異形管受口 接合材料: G - L i n k 2-3-8	11		口			施工 第0 -0011号表
仕切弁設置工 《機械・縦型》 φ 2 0 0 mm 2-9-1	2		基			施工 第0 -0012号表
ねじ式弁筐設置工 《底版使用》 A・B形1号 蓋: 30kg未満 受枠: 30kg以上60kg未満 2-9-5	2		箇所			施工 第0 -0013号表
メカニカル継手工 《耐震型特殊押輪》 φ 2 0 0 mm K形 2-3-3、2-10-3	1		口			施工 第0 -0014号表
メカニカル継手工 《特殊押輪》 φ 2 0 0 mm K形 2-3-3、2-10-3	2		口			施工 第0 -0015号表
メカニカル継手工 φ 2 0 0 mm K形 2-3-3、2-10-3	2		口			施工 第0 -0016号表
空気弁設置工 機械施工 φ 7 5 mm 2-9-2	1		基			施工 第0 -0017号表
空気弁ボックス設置工	1		式			科目 第0001号表

(工事費内訳書)

* 本工事費 *

内訳表

頁 -0009

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
フランジ継手工 φ 7 5 (8 0) mm 7 . 5 K 2-3-5、2-10-3	1		口			施工 第0 -0018号表
不断水連絡工 DIP用 φ 200mm × φ 200mm 取付穿孔	1		箇所			
不断水バルブ工事費 φ 200mm	1		式			
水道単価 不断水分岐弁設置工 DIP用 φ 200mm × φ 200mm 取付穿孔	1		箇所			
鋼管据付工 《機械》 A種：STW400 φ 4 0 0 mm L=6.0m 2-4-2	1.7		m			施工 第0 -0019号表
鋼管切断工《据付管切断》 STW400：φ 4 0 0 mm 野書き・切断のみ 2-8-3	2		口			施工 第0 -0021号表
管明示テープ工（手間のみ） 鋳鉄管，φ 2 0 0 mm × 5 m 胴巻箇所数：4 天端明示：有 2-3-13	210.7		m			施工 第0 -0022号表
管明示シート工（手間のみ） 2-3-14	112.7		m			施工 第0 -0023号表
通水試験工 《既設管連結・給水車不要》 φ 1 5 0 mm以下 1日当り試験距離：1 0 0 0 (m)			日			施工 第0 -0024号表

(工事費内訳書)

* 本工事費 *

内訳表

頁 -0010

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
配水管労務費（夜間工事）						
労務単価割増係数 $1.500+0.000 \times \text{賃金比} \alpha$ 時間的制約（受）			式			
鋳鉄管据付工 《機械》 φ 2 0 0 mm						
2-3-1、2-10-5	11.3		m			施工 第0 -0025号表
鋳鉄管切断工《据付管切断》 φ 2 0 0 mm エンジンカッター使用						
2-8-1、2-10-2	4		□			施工 第0 -0027号表
G X形継手接合工 φ 2 0 0 mm，直管受口 接合材料：なし						
2-3-8	1		□			施工 第0 -0028号表
G X形継手接合工 φ 2 0 0 mm，異形管受口 接合材料：押輪						
2-3-8	2		□			施工 第0 -0029号表
G X形継手接合工 φ 2 0 0 mm，異形管受口 接合材料：G - L i n k						
2-3-8	4		□			施工 第0 -0030号表
メカニカル継手工 《耐震補強金具》 φ 2 0 0 mm 耐震補強金具						
2-3-3、2-10-3	2		□			施工 第0 -0031号表
鋼管据付工 《機械》 A種：S T W 4 0 0 φ 4 0 0 mm L=6.0m						
2-4-2	1.5		m			施工 第0 -0032号表
鋼管切断工《据付管切断》 S T W 4 0 0：φ 4 0 0 mm 罫書き・切断のみ						
2-8-3	2		□			施工 第0 -0034号表

安 曇 野 市

(工事費内訳書)

* 本工事費 *

内訳表

頁 -0011

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
管明示テープ工（手間のみ） 鋳鉄管，φ 200mm * 5m 胴巻箇所数：4 天端明示：有 2-3-13	20.6	m				施工 第0 -0035号表
管明示シート工（手間のみ） 2-3-14	9.9	m				施工 第0 -0036号表
配水管土工費（昼間工事）			式			
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	160	m				施工 第0 -0037号表
舗装版取壊し積み込み工 山積 0.13m3 [平積 0.10m3] As 舗装版厚：3 (cm)	68	m ²				施工 第0 -0038号表
舗装版取壊し積み込み工 山積 0.13m3 [平積 0.10m3] As 舗装版厚：5 (cm)	10	m ²				施工 第0 -0040号表
管路掘削工 クローラ型・標準 山積 0.13m3 1-1-1	89	m3				施工 第0 -0041号表
管路埋戻工 クローラ型・標準 山積 0.13m3 その他 1-1-2	31	m3				施工 第0 -0042号表
管路埋戻工 クローラ型・標準 山積 0.13m3 RC-40 1-1-2	34	m3				施工 第0 -0044号表

(工事費内訳書)

* 本工事費 *

内訳表

頁 -0012

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路埋戻工 クローラ型・標準 山積0.13m ³ 発生土 1-1-2	19	m ³				施工 第0 -0045号表
発生土処理工 BH 山積0.13m ³ (平積0.1m ³)、2tDT 運搬距離: 4km DID地区なし 1-1-3	68	m ³				施工 第0 -0046号表
路盤工(管路土工) 1層仕上げ 1.8m未満,再生クラッシャーラン RC-40 全仕上り厚: 20cm	10	m ²				施工 第0 -0049号表
路盤工(管路土工) 1層仕上げ 1.8m未満,粒度調整碎石 M-25 全仕上り厚: 12cm	10	m ²				施工 第0 -0051号表
表層工 再生 密粒度(13F) 車道 1層当り仕上厚3cm	10	m ²				施工 第0 -0052号表
軽量鋼矢板たて込み工(両側分) 軽量鋼矢板 2.0m以下	2.7	m				施工 第0 -0055号表
軽量鋼矢板引抜工(両側分) 軽量鋼矢板 2.0m以下	2.7	m				施工 第0 -0057号表
軽量鋼矢板たて込み工(両側分) 軽量鋼矢板 2.5m以下	4.5	m				施工 第0 -0058号表
軽量鋼矢板引抜工(両側分) 軽量鋼矢板 2.5m以下	4.5	m				施工 第0 -0060号表

(工事費内訳書)

* 本工事費 *

内訳表

頁 -0013

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置 (全ての費用) ペイント式(車載式) 実線 15cm	4	m				施工 第0 -0061号表
区画線設置 (全ての費用) 溶融式(手動) ゼブラ 30cm	1	m				施工 第0 -0062号表
アスファルト塊運搬 BH 山積0.13m3(平積0.1m3)、2tDT 運搬距離: 12.4km DID地区無し	3	m3				施工 第0 -0063号表
処分費等						
処分費 AS	6	t				施工 第0 -0064号表
配水管土工費(夜間工事) 労務単価割増係数 $1.500+0.000 \times \text{賃金比} \alpha$ 時間的制約(受)			式			
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	19	m				施工 第0 -0065号表
舗装版取壊し積み込み工 山積 0.13m3[平積 0.10m3] As舗装版厚: 10(cm)	5	m ²				施工 第0 -0066号表
舗装版取壊し積み込み工 山積 0.13m3[平積 0.10m3] As舗装版厚: 3(cm)	1	m ²				施工 第0 -0068号表

(工事費内訳書)

* 本工事費 *

内訳表

頁 -0014

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
舗装版取壊し積込み工 山積 0.13m ³ [平積 0.10m ³] A s 舗装版厚：5 (cm)	1	m ²			施工 第0 -0069号表
管路掘削工 クローラ型・標準 山積 0 . 1 3 m ³ 1-1-1	6	m ³			施工 第0 -0070号表
管路埋戻工 クローラ型・標準 山積 0 . 1 3 m ³ その他 1-1-2	2	m ³			施工 第0 -0071号表
管路埋戻工 クローラ型・標準 山積 0 . 1 3 m ³ RC-40 1-1-2	2	m ³			施工 第0 -0073号表
管路埋戻工 クローラ型・標準 山積 0 . 1 3 m ³ 発生土 1-1-2	0.4	m ³			施工 第0 -0074号表
発生土処理工 BH 山積0.13m ³ (平積0.1m ³)、2 t DT 運搬距離：4 km D I D地区なし 1-1-3	6	m ³			施工 第0 -0075号表
路盤工 (管路土工) 1 層仕上げ 1.8m未満，粒度調整碎石 M-40 全仕上り厚：1 5 c m	5	m ²			施工 第0 -0078号表
路盤工 (管路土工) 1 層仕上げ 1.8m未満，再生クラッシャーラン RC-40 全仕上り厚：2 0 c m	1	m ²			施工 第0 -0080号表
路盤工 (管路土工) 1 層仕上げ 1.8m未満，粒度調整碎石 M-25 全仕上り厚：1 2 c m	1	m ²			施工 第0 -0081号表

安 曇 野 市

(工事費内訳書)

* 本工事費 *

内訳表

頁 -0015

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
基層工 再生 粗粒度(20) 車道 1層当り仕上厚5cm	5	m ²				施工 第0 -0082号表
表層工 再生 粗粒度(20) 車道 1層当り仕上厚5cm	5	m ²				施工 第0 -0085号表
表層工 再生 密粒度(13F) 車道 1層当り仕上厚3cm	1	m ²				施工 第0 -0086号表
区画線設置 (全ての費用) ペイント式(車載式) 実線 15cm	1	m				施工 第0 -0087号表
区画線設置 (全ての費用) 溶融式(手動) 実線 15cm	1	m				施工 第0 -0088号表
アスファルト塊運搬 BH 山積0.13m ³ (平積0.1m ³)、2tDT 運搬距離: 12.4km DID地区無し	0.5	m ³				施工 第0 -0089号表
処分費等						
処分費 AS	1	t				施工 第0 -0090号表
既設撤去工						

(工事費内訳書)

* 本工事費 *

内訳表

頁 -0016

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
既設撤去労務費（昼間工事）						
			式			
ねじ式弁筐撤去工 《底版使用》 A・B形1号 蓋：30kg未満 受枠：30kg以上60kg未満 2-9-5	1		箇所			施工 第0 -0091号表
既設撤去土工費（昼間工事）						
			式			
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	2		m			施工 第0 -0037号表
舗装版取壊し積み込み工 山積 0.13m3 [平積 0.10m3] As舗装版厚：3 (cm)	1		m ²			施工 第0 -0038号表
管路掘削工 クローラ型・標準 山積 0 . 1 3 m 3 1-1-1	1		m 3			施工 第0 -0041号表
管路埋戻工 クローラ型・標準 山積 0 . 1 3 m 3 RC-40 1-1-2	0.3		m 3			施工 第0 -0044号表
管路埋戻工 クローラ型・標準 山積 0 . 1 3 m 3 発生土 1-1-2	1		m 3			施工 第0 -0045号表
発生土処理工 BH 山積0.13m3 (平積0.1m3)、2 t DT 運搬距離：4 km DI D地区なし 1-1-3	0.2		m 3			施工 第0 -0046号表

(工事費内訳書)

* 本工事費 *

内訳表

頁 -0017

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
アスファルト塊運搬 BH 山積0.13m3 (平積0.1m3)、2 t DT 運搬距離：12.4 km D I D地区無し	0.1	m 3			施工 第0 -0063号表
処分費等					
処分費 As	0.1	t			施工 第0 -0064号表
舗装工 (本復旧)		式			
舗装本復旧土工費 (昼間工事)		式			
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	10	m			施工 第0 -0037号表
舗装版取壊し積み込み工 山積 0.13m3 [平積 0.10m3] As 舗装版厚：3 (cm)	180	m ²			施工 第0 -0038号表
表層工 細粒度 (13) 歩道 1層当り仕上厚3 cm	250	m 2			施工 第0 -0092号表
アスファルト塊運搬 BH 山積0.13m3 (平積0.1m3)、2 t DT 運搬距離：12.4 km D I D地区無し	5	m 3			施工 第0 -0063号表

(工事費内訳書)

* 本工事費 *

内訳表

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
* 処分費等 *						
処分費 As						
	13		t			施工 第0 -0064号表
仮設工						
交通管理費 (昼間工事)						
交通誘導警備員 B						
	30		人・日			施工 第0 -0093号表
交通管理費 (夜間工事)						
労務単価割増係数 1.500+0.000 × 賃金比 α 時間的制約 (受)						
交通誘導警備員 B						
	6		人・日			施工 第0 -0094号表
* * 直接工事費 * *						
共通仮設費率計算額(千円単位)						

(工事費内訳書)

* 本工事費 *

内訳表

頁 -0019

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
* * 共通仮設費計 * *						
* * 純工事費 * *						
* * 現場管理 費(千円単位)						
* * 工事原価 * *						
* * 一般管理 費等 * *						
* * 工事価格計 * *						
* * 消費税等 相当額計 * *						
* * 工事費計 * *						
(参考) 直接工事費のうち労務費						

(工事費内訳書)

* 本工事費 *

内訳表

費目・工種・種別・細別・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
(参考) 直接工事費のうち材料費						
(参考) 現場 管理費のうち						
(参考) 現場管理費のうち建退協制度の掛金						
(参考) 工事原価のうち安全衛生費						

空気弁ボックス設置工

科目内訳表

科目 第0001号表

頁0-0021

施 工 名 称 など		数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
仕切弁・空気弁等ボックス設置工 角形 2 号 寸法：600mm×500mm 質量(1個)：30kg以上60kg未満 2-9-5		1		個			施工 第0 -0001号表
コンクリート製ボックス設置工（角形 2 号） 調整リング、600×500、H=50 30kg未満		1		個			施工 第0 -0002号表
コンクリート製ボックス設置工（角形 2 号） 上部壁、600×500、H=250 30kg以上60kg未満		1		個			施工 第0 -0003号表
コンクリート製ボックス設置工（角形 2 号） 下部壁、600×500、H=250 30kg以上60kg未満		1		個			施工 第0 -0004号表
コンクリート製ボックス設置工（角形 2 号） 底版、600×500、H=60 30kg未満		1		個			施工 第0 -0005号表
*** 単位当り ***		1		式			

施 工 内 訳 表

頁0-0022

仕切弁・空気弁等ボックス設置工

角形 2号 寸法：600mm×500mm

質量 (/個)：30kg以上60kg未満

2-9-5

施工 第0 -0001号表

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
無収縮モルタル マンホール蓋下水道用		m 3			水道単価
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	個			

施 工 内 訳 表

レゾンコンクリート製ボックス設置工（角形2号）
調整リング、600×500、H=50

30kg未満

施工 第0 -0002号表

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
*** 単位当り ***	1	個			

レゾンコンクリート製ボックス設置工（角形 2 号）

上部壁、600×500、H=250

30kg以上60kg未満

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0003号表

頁0-0024

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
*** 単位当り ***	1	個			

施 工 内 訳 表

頁0-0025

レゾンコンクリート製ボックス設置工（角形 2 号）

施工 第0 -0004号表

下部壁、600×500、H=250

30kg以上60kg未満

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
*** 単位当り ***	1	個			

施 工 内 訳 表

頁0-0026

レゾンコンクリート製ボックス設置工（角形2号）

施工 第0 -0005号表

底版、600×500、H=60

30kg未満

1 個 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
*** 単位当り ***	1	個			

鋳鉄管据付工 《機械》
 φ 2 0 0 mm

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0006号表

頁0-0027

2-3-1、2-10-5

10

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
トラック運転 (機 - 1) クレーン装置付 4 ~ 4 . 5 t 積 2 . 9 t 吊	1.410	時間			施工 第0-0007号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			

施 工 内 訳 表

頁0-0028

トラック運転 (機 - 1)
クレーン装置付 4 ~ 4.5 t 積 2.9 t 吊

施工 第0 -0007号表

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラック [クレーン装置付] 4 ~ 4.5 t 積 2.9 t 吊	1.000	時間			
運転手 (特殊)		人			
軽油 小型口 - リ - パトロール給油		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	時間			

施 工 内 訳 表

頁0-0029

鋳鉄管切断工《据付管切断》

施工 第0 -0008号表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
機械損料 エンジンカッター		日			エンジンカッター損料
諸雑費		%			労務費の30.0%
*** 単位当り ***	1	口			

施 工 内 訳 表

頁0-0030

G X 形継手接合工
φ 2 0 0 mm , 直管受口

接合材料：なし

2-3-8

施工 第0 -0009号表

1

□ 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の1.0%
*** 単位当り ***	1	□			

施 工 内 訳 表

頁0-0031

G X 形継手接合工
φ 2 0 0 mm , 異形管受口

接合材料：押輪

2-3-8

施工 第0 -0010号表

1

口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の1.0%
* * * 単位当り * * *	1	口			

施 工 内 訳 表

頁0-0032

G X 形継手接合工
φ 2 0 0 mm , 異形管受口

接合材料 : G - L i n k

2-3-8

施工 第0 -0011号表

1

口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の1.0%
* * * 単位当り * * *	1	口			

施 工 内 訳 表

仕切弁設置工 《機械・縦型》
φ 2 0 0 mm

施工 第0 -0012号表

1 基 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
トラック運転 (機 - 1) クレーン装置付 4 ~ 4 . 5 t 積 2 . 9 t 吊	0.570	時間			施工 第0-0007号表
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	基			

施 工 内 訳 表

ねじ式弁筐設置工 《底版使用》
A・B形1号

蓋：30kg未満 受枠：30kg以上60kg未満 2-9-5

施工 第0 -0013号表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	箇所			

施 工 内 訳 表

頁0-0035

メカニカル継手工 《耐震型特殊押輪》

施工 第0 -0014号表

φ 2 0 0 mm K形 2-3-3、 2-10-3 1 □ 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の1.0%
*** 単位当り ***	1	□			

施 工 内 訳 表

頁0-0036

メカニカル継手工《特殊押輪》

施工 第0 -0015号表

φ 2 0 0 mm K形 2-3-3、 2-10-3 1 □ 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の1.0%
*** 単位当り ***	1	□			

施 工 内 訳 表

頁0-0037

メカニカル継手工

施工 第0 -0016号表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の1.0%
*** 単位当り ***	1	口			

施 工 内 訳 表

頁0-0038

空気弁設置工
機械施工 φ75mm

施工 第0 -0017号表

1 基 当り

2-9-2

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
トラック運転 (機 - 1) クレーン装置付 4 ~ 4 . 5 t 積 2 . 9 t 吊	0.400	時間			施工 第0-0007号表
諸雑費		%			労務費の1.0%
*** 単位当り ***	1	基			

施工内訳表

頁0-0039

フランジ継手工
φ 7 5 (8 0) mm

7 . 5 K

2-3-5、2-10-3

施工 第0 -0018号表

1

□ 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の1.0%
*** 単位当り ***	1	□			

施 工 内 訳 表

頁0-0040

鋼管据付工 《機械》

施工 第0 -0019号表

A種：S T W 4 0 0

φ 4 0 0 mm

L=6.0m

2-4-2

10

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
クレーン賃料 油圧式：4.9 t 吊		日			施工 第0-0020号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			

施工内訳表

頁0-0041

クレーン賃料
油圧式：4.9t吊

施工 第0 -0020号表

1 目 当り

[illegible]

安曇野市

施工内訳表

頁0-0042

鋼管切断工《据付管切断》

STW 400 : $\varnothing 400$ mm

罝書き・切断のみ

2-8-3

施工 第0 -0021号表

4

当り

[illegible]

安曇野市

施 工 内 訳 表

頁0-0043

管明示テープ工（手間のみ）

鋳鉄管，φ 2 0 0 mm＊5 m

胴巻箇所数： 4

天端明示：有

2-3-13

施工 第0 -0022号表

100

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			
＊ ＊ ＊ 合 計 ＊ ＊ ＊	100	m			
＊ ＊ ＊ 単位当り ＊ ＊ ＊	1	m			

施 工 内 訳 表

2-3-14

100

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当り ***	1	m			

施 工 内 訳 表

通水試験工 《既設管連結・給水車不要》

施工 第0 -0024号表

φ 1 5 0 mm以下

1日当り試験距離：1 0 0 0 (m)

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
器具損料及び諸雑費		%			
*** 単位当り ***	1	日			

鋳鉄管据付工 《機械》
 φ 2 0 0 mm

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0025号表

頁0-0046

2-3-1、2-10-5

10

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
トラック運転 (機 - 1) クレーン装置付 4 ~ 4 . 5 t 積 2 . 9 t 吊	1.410	時間			施工 第0-0026号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			

施 工 内 訳 表

頁0-0047

トラック運転 (機 - 1)
クレーン装置付 4 ~ 4.5 t 積 2.9 t 吊

施工 第0 -0026号表

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
トラック [クレーン装置付] 4 ~ 4.5 t 積 2.9 t 吊	1.000	時間			
運転手 (特殊)		人			
軽油 小型口 - リ - パトロール給油		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	時間			

施 工 内 訳 表

頁0-0048

鋳鉄管切断工《据付管切断》

施工 第0 -0027号表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
機械損料 エンジンカッター		日			エンジンカッター損料
諸雑費		%			労務費の30.0%
*** 単位当り ***	1	口			

施 工 内 訳 表

頁0-0049

G X 形継手接合工
φ 2 0 0 mm , 直管受口

接合材料：なし

2-3-8

施工 第0 -0028号表

1

口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の1.0%
*** 単位当り ***	1	口			

施 工 内 訳 表

頁0-0050

G X 形継手接合工
φ 2 0 0 mm , 異形管受口

接合材料：押輪

2-3-8

施工 第0 -0029号表

1

口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の1.0%
* * * 単位当り * * *	1	口			

施 工 内 訳 表

頁0-0051

G X 形継手接合工
φ 2 0 0 mm , 異形管受口

接合材料 : G - L i n k

2-3-8

施工 第0 -0030号表

1

口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の1.0%
* * * 単位当り * * *	1	口			

施 工 内 訳 表

メカニカル継手工 《耐震補強金具》

施工 第0 -0031号表

φ 2 0 0 mm

耐震補強金具

2-3-3、2-10-3

1

□ 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
諸雑費		%			労務費の1.0%
*** 単位当り ***	1	□			

施 工 内 訳 表

頁0-0053

鋼管据付工 《機械》

施工 第0 -0032号表

A種：S T W 4 0 0

φ 4 0 0 mm

L=6.0m

2-4-2

10

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
クレーン賃料 油圧式：4.9 t 吊		日			施工 第0-0033号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	10	m			
*** 単位当り ***	1	m			

施工内訳表

頁0-0054

クレーン賃料
油圧式：4.9t吊

施工 第0 -0033号表

1 目 当り

[illegible]

安曇野市

施 工 内 訳 表

鋼管切断工《据付管切断》

STW400：φ400mm

罫書き・切断のみ

2-8-3

施工 第0 -0034号表

1

口 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
溶接工		人			
諸雑費（消耗品及び工具損料）		%			労務費の7.5%
*** 単位当り ***	1	口			

施 工 内 訳 表

頁0-0056

管明示テープ工（手間のみ）

鋳鉄管，φ 2 0 0 mm * 5 m

胴巻箇所数： 4

天端明示：有

2-3-13

施工 第0 -0035号表

100

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当り ***	1	m			

施 工 内 訳 表

2-3-14

100

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当り ***	1	m			

施 工 内 訳 表

頁0-0058

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比：

15cm以下

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0 -0037号表

1
標準単価：

m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音 切削深 2 0 c m 級 B 径 5 6 c m		供用日		コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音		
特殊作業員		人		特殊作業員		
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
普通作業員		人		普通作業員		
ブレード (コンクリートカッタ) 径 1 8 インチ (4 5 c m)		枚		ブレード (コンクリートカッタ) 径 1 8 インチ (4 5 c m)		
ガソリン レギュラー スタンド		L		ガソリン レギュラー スタンド		

施工内訳表

頁0-0059

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比：

15cm以下

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0 -0037号表

1
標準単価：

m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				アスファルト舗装版厚：15cm以下		

施 工 内 訳 表

頁0-0060

舗装版取壊し積込み工
山積 0.13m3 [平積 0.10m3]

A s 舗装版厚 : 3 (cm)

施工 第0 -0038号表

100

m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転 (機 - 1 8) クローラ型・標準 山積 0 . 1 3 m 3 排出ガス対策型 2 次基準		日			施工 第0-0039号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m ²			
*** 単位当り ***	1	m ²			

施 工 内 訳 表

頁0-0061

小型バックホウ運転 (機 - 18)
クローラ型・標準 山積0.13m3

排出ガス対策型2次基準

施工 第0 -0039号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
小型バックホウ(クローラ型)[標準型] 排ガス2次 山積0.13m3		供用日			
運転手(特殊)		人			
軽油 小型ロ-リ- パトロール給油		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

施 工 内 訳 表

頁0-0062

舗装版取壊し積込み工
山積 0.13m3 [平積 0.10m3]

A s 舗装版厚 : 5 (cm)

施工 第0 -0040号表

100

m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転 (機 - 1 8) クローラ型・標準 山積 0 . 1 3 m 3 排出ガス対策型 2 次基準		日			施工 第0-0039号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m ²			
*** 単位当り ***	1	m ²			

施 工 内 訳 表

頁0-0063

管路掘削工

クローラ型・標準 山積0.13m3

施工 第0 -0041号表

100

m3

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転 (機 - 18) クローラ型・標準 山積0.13m3 排出ガス対策型2次基準		日			施工 第0-0039号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m3			
*** 単位当り ***	1	m3			

施 工 内 訳 表

頁0-0064

管路埋戻工

クローラ型・標準 山積0.13m3

その他

1-1-2

施工 第0 -0042号表

100

m3

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転 (機 - 18) クローラ型・標準 山積0.13m3 排出ガス対策型2次基準		日			施工 第0-0039号表
タンバ及びランマ運転 (機 - 31) 質量60～80kg		日			施工 第0-0043号表
埋戻材料費	126.000	m3			管路埋戻工(SS10103)にて使用
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m3			
*** 単位当り ***	1	m3			

施 工 内 訳 表

頁0-0065

タンパ及びランマ運転 (機 - 3 1)
質量 6 0 ~ 8 0 k g

施工 第0 -0043号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
タンパ (ランマ) 賃料 質量 6 0 ~ 8 0 k g		供用日			
特殊作業員		人			
ガソリン レギュラー スタンド		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

施 工 内 訳 表

頁0-0066

管路埋戻工

クローラ型・標準 山積0.13m3

RC-40

1-1-2

施工 第0 -0044号表

100

m3

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転 (機 - 18) クローラ型・標準 山積0.13m3 排出ガス対策型2次基準		日			施工 第0-0039号表
タンバ及びランマ運転 (機 - 31) 質量60～80kg		日			施工 第0-0043号表
再生クラッシャーラン 40mm以下	126.000	m3			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m3			
*** 単位当り ***	1	m3			

施 工 内 訳 表

頁0-0067

管路埋戻工

クローラ型・標準 山積0.13m3

発生土

施工 第0 -0045号表

100

m3

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転 (機 - 18) クローラ型・標準 山積0.13m3 排出ガス対策型2次基準		日			施工 第0-0039号表
タンバ及びランマ運転 (機 - 31) 質量60～80kg		日			施工 第0-0043号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m3			
*** 単位当り ***	1	m3			

施工内訳表

頁0-0068

発生土処理工

BH 山積0.13m³ (平積0.1m³)、2 t DT

運搬距離：4 km D I D地区なし

1-1-3

施工 第0 -0046号表

m 3

当り

[illegible]

安曇野市

施工内訳表

頁0-0069

発生土運搬費

BH 山積0.13m³ (平積0.1m³)、2 t DT

運搬距離：4 km D I D地区無し

施工 第0 -0047号表

10

m 3

当り

[illegible]

安曇野市

施 工 内 訳 表

頁0-0070

ダンプトラック運転
普通・ディーゼル 2 t 積級

運搬路面状況 良好

1-1-3

施工 第0 -0048号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
運転手（一般）		人			
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油		L			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級		供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2 t 良好		供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

施 工 内 訳 表

頁0-0071

路盤工（管路土工） 1層仕上げ

1.8m未満，再生クラッシャーラン RC-40

全仕上り厚：20cm

施工 第0 -0049号表

100

m²

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
再生クラッシャーラン 40mm以下	25.400	m ³			
タンバ及びランマ運転（機 - 31） 質量60～80kg		日			施工 第0-0050号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m ²			
*** 単位当り ***	1	m ²			

施 工 内 訳 表

頁0-0072

タンパ及びランマ運転 (機 - 3 1)

施工 第0 -0050号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
タンパ(ランマ)賃料 質量60～80kg		供用日			
特殊作業員		人			
ガソリン レギュラー スタンド		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

施 工 内 訳 表

頁0-0073

路盤工（管路土工） 1層仕上げ
1.8m未満，粒度調整碎石 M-25

全仕上り厚：1 2 c m

施工 第0 -0051号表

100

m 2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
粒調碎石 2 5 mm以下	15.240	m 3			
タンバ及びランマ運転 （機 - 3 1 ） 質量 6 0 ～ 8 0 k g		日			施工 第0-0050号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m 2			
*** 単位当り ***	1	m 2			

施 工 内 訳 表

頁0-0074

表層工

再生 密粒度(13F)

車道 1層当り仕上厚3cm

施工 第0 -0052号表

100

m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
再生アスファルト混合物 密粒度(13F) [再生材 混入率50%以下]	7.544	t			
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		L			
振動ローラ運転 (機-23) 舗装用・ハンドガイド 0.5~0.6t 普通型		日			施工 第0-0053号表
振動コンパクタ運転 (機-23) 前進型 機械質量40~60kg		日			施工 第0-0054号表
諸雑費		%			(労+機)×率
*** 合 計 ***	100	m ²			
*** 単位当り ***	1	m ²			

施 工 内 訳 表

頁0-0075

振動ローラ運転 (機 - 23)

舗装用・ハンドガイド 0.5~0.6t 普通型

施工 第0 -0053号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 運転質量0.5~0.6t		供用日			
特殊作業員		人			
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

施 工 内 訳 表

頁0-0076

振動コンパクタ運転 (機 - 23)
前進型 機械質量40～60kg

施工 第0 -0054号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
振動コンパクタ [前進型] 機械質量 4 0 ～ 6 0 k g		供用日			
特殊作業員		人			
ガソリン レギュラー スタンド		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

施 工 内 訳 表

頁0-0077

軽量鋼矢板たて込み工（両側分）

施工 第0 -0055号表

軽量鋼矢板 2.0m以下

100 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
バックホウ運転 （機 - 1） クローラ型・標準 山積 0 . 2 8 m 3 排出ガス対策型 2 次基準	11.600	時間			施工 第0-0056号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当り ***	1	m			

施 工 内 訳 表

頁0-0078

バックホウ運転 (機 - 1)
クローラ型・標準 山積0.28m3

排出ガス対策型2次基準

施工 第0 -0056号表

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
バックホウ(クローラ型) [標準型] 排ガス2次 山積0.28m3	1.000	時間			
運転手(特殊)		人			
軽油 小型口 - リ - パトロール給油		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	時間			

施 工 内 訳 表

頁0-0079

軽量鋼矢板引抜工（両側分）

軽量鋼矢板 2.0m以下

施工 第0 -0057号表

100 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
バックホウ運転 （機 - 1） クローラ型・標準 山積 0 . 2 8 m 3 排出ガス対策型 2 次基準	6.200	時間			施工 第0-0056号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当り ***	1	m			

施 工 内 訳 表

頁0-0080

軽量鋼矢板たて込み工（両側分）

軽量鋼矢板 2.5m以下

施工 第0 -0058号表

100 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
バックホウ運転（機 - 1） クローラ型・クレーン付 山積0．8 m 3 排出ガス対策型2次基準	12.500	時間			施工 第0-0059号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当り ***	1	m			

施 工 内 訳 表

頁0-0081

バックホウ運転 (機 - 1)

クローラ型・クレーン付 山積0.8m³

排出ガス対策型2次基準

施工 第0 -0059号表

1 時間 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
バックホウ(クローラ型)[標準型] クレーン付・排ガス2次 山積0.8m ³	1.000	時間			
運転手(特殊)		人			
軽油 小型ロ-リ- パトロール給油		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	時間			

施 工 内 訳 表

頁0-0082

軽量鋼矢板引抜工（両側分）

軽量鋼矢板 2.5m以下

施工 第0 -0060号表

100 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
バックホウ運転 （機 - 1） クローラ型・標準 山積 0 . 2 8 m 3 排出ガス対策型 2 次基準	6.500	時間			施工 第0-0056号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m			
*** 単位当り ***	1	m			

施 工 内 訳 表

頁0-0083

区画線設置（全ての費用）

施工 第0 -0061号表

ペイント式（車載式）

実線 1 5 c m

1000

m

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置（ペイント式・車載式） 豪雪無 実線 1 5 c m 制約無 昼間	1,000.000	m			
トラフィックペイント（加熱型） 2 種 B 溶剤型 白		L			
ガラスビーズ J I S R 3 3 0 1 1 号		k g			
軽油 小型口 - リ - パトロール給油		L			
諸雑費		%			(材) × 率
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区間：供用区間			夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～6 時）なし		

施 工 内 訳 表

頁0-0084

区画線設置（全ての費用）

施工 第0 -0062号表

溶融式（手動）

ゼブラ 30cm

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置（溶融式・手動） 豪雪無 ゼブラ30cm 制約無 昼間	1,000.000	m			
トラフィックペイント（溶融型） 3種1号 ビーズ含有量15～18% 白		kg			
ガラスビーズ JIS R 3301 1号		kg			
接着用プライマー 区画線用（トラフィックペイント接着用）		kg			
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油		L			
諸雑費		%			(材) × 率
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
プライマー規格：アスファルト舗装用 夜間作業の有無：夜間作業（20時～6時）なし			施工区間：供用区間		

施工内訳表

頁0-0085

アスファルト塊運搬

BH 山積0.13m³ (平積0.1m³)、2 t DT

運搬距離：12.4 km DID地区無し

施工 第0 -0063号表

10 m 3 当り

[illegible]

安曇野市

施 工 内 訳 表

処分費

施工 第0 -0064号表

As

100 t 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費	100.000	t			
*** 合 計 ***	100	t			
*** 単位当り ***	1	t			

施 工 内 訳 表

頁0-0087

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比：

労務構成比：

15cm以下

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0 -0065号表

1
標準単価：

m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音 切削深 2 0 c m 級 B 径 5 6 c m		供用日		コンクリートカッタ [バキューム式・湿式] 超低騒音		
特殊作業員		人		特殊作業員		
土木一般世話役		人		土木一般世話役		
普通作業員		人		普通作業員		
ブレード (コンクリートカッタ) 径 1 8 インチ (4 5 c m)		枚		ブレード (コンクリートカッタ) 径 1 8 インチ (4 5 c m)		
ガソリン レギュラー スタンド		L		ガソリン レギュラー スタンド		

施 工 内 訳 表

頁0-0088

舗装版切断
アスファルト舗装版
機械構成比：

15cm以下

労務構成比：

材料構成比：

市場単価構成比：

施工 第0 -0065号表

1
標準単価：

m 当り

代 表 機 労 材 規 格	構成比	単 位	単 価	代 表 機 労 材 規 格(東京地区)	単価(東京地区)	備 考
積算単価		式		積算単価		
*** 単位当り ***						
舗装版種別：アスファルト舗装版 豪雪割増：豪雪割増 工種条件と同じ				アスファルト舗装版厚：15cm以下		

施 工 内 訳 表

頁0-0089

舗装版取壊し積込み工
山積 0.13m3 [平積 0.10m3]

A s 舗装版厚 : 1 0 (cm)

施工 第0 -0066号表

100

m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転 (機 - 1 8) クローラ型・標準 山積 0 . 1 3 m 3 排出ガス対策型 2 次基準		日			施工 第0-0067号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m ²			
*** 単位当り ***	1	m ²			

施 工 内 訳 表

頁0-0090

小型バックホウ運転 (機 - 18)

クローラ型・標準 山積0.13m3

排出ガス対策型2次基準

施工 第0 -0067号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
小型バックホウ(クローラ型) [標準型] 排ガス2次 山積0.13m3		供用日			
運転手(特殊)		人			
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

施 工 内 訳 表

頁0-0091

舗装版取壊し積込み工
山積 0.13m3 [平積 0.10m3]

A s 舗装版厚 : 3 (cm)

施工 第0 -0068号表

100

m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転 (機 - 1 8) クローラ型・標準 山積 0 . 1 3 m 3 排出ガス対策型 2 次基準		日			施工 第0-0067号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m ²			
*** 単位当り ***	1	m ²			

施 工 内 訳 表

頁0-0092

舗装版取壊し積込み工
山積 0.13m3 [平積 0.10m3]

A s 舗装版厚 : 5 (cm)

施工 第0 -0069号表

100

m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転 (機 - 1 8) クローラ型・標準 山積 0 . 1 3 m 3 排出ガス対策型 2 次基準		日			施工 第0-0067号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m ²			
*** 単位当り ***	1	m ²			

施 工 内 訳 表

頁0-0093

管路掘削工

クローラ型・標準 山積0.13m3

施工 第0 -0070号表

100

m3

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転 (機 - 18) クローラ型・標準 山積0.13m3 排出ガス対策型2次基準		日			施工 第0-0067号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m3			
*** 単位当り ***	1	m3			

施 工 内 訳 表

頁0-0094

管路埋戻工

クローラ型・標準 山積0.13m3

その他

1-1-2

施工 第0 -0071号表

100

m3

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転 (機 - 18) クローラ型・標準 山積0.13m3 排出ガス対策型2次基準		日			施工 第0-0067号表
タンバ及びランマ運転 (機 - 31) 質量60～80kg		日			施工 第0-0072号表
埋戻材料費	126.000	m3			管路埋戻工(SS10103)にて使用
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m3			
*** 単位当り ***	1	m3			

施 工 内 訳 表

頁0-0095

タンパ及びランマ運転 (機 - 3 1)
質量 6 0 ~ 8 0 k g

施工 第0 -0072号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
タンパ (ランマ) 賃料 質量 6 0 ~ 8 0 k g		供用日			
特殊作業員		人			
ガソリン レギュラー スタンド		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

施 工 内 訳 表

頁0-0096

管路埋戻工

クローラ型・標準 山積0.13m3

RC-40

施工 第0 -0073号表

100

m3

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転 (機 - 18) クローラ型・標準 山積0.13m3 排出ガス対策型2次基準		日			施工 第0-0067号表
タンバ及びランマ運転 (機 - 31) 質量60～80kg		日			施工 第0-0072号表
再生クラッシャーラン 40mm以下	126.000	m3			
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m3			
*** 単位当り ***	1	m3			

施 工 内 訳 表

頁0-0097

管路埋戻工

クローラ型・標準 山積0.13m3

発生土

施工 第0 -0074号表

100

m3

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
普通作業員		人			
小型バックホウ運転 (機 - 18) クローラ型・標準 山積0.13m3 排出ガス対策型2次基準		日			施工 第0-0067号表
タンバ及びランマ運転 (機 - 31) 質量60～80kg		日			施工 第0-0072号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m3			
*** 単位当り ***	1	m3			

施工内訳表

頁0-0098

発生土処理工

BH 山積0.13m³ (平積0.1m³)、2 t DT

運搬距離：4 km D I D地区なし

1-1-3

施工 第0 -0075号表

m 3

当日

[illegible]

安 曇 野 市

施工内訳表

頁0-0099

発生土運搬費

BH 山積0.13m³ (平積0.1m³)、2 t DT

運搬距離：4 km D I D地区無し

施工 第0 -0076号表

10

m 3

当り

[illegible]

安曇野市

施 工 内 訳 表

頁0-0100

ダンプトラック運転
普通・ディーゼル 2 t 積級

運搬路面状況 良好

1-1-3

施工 第0 -0077号表

1

日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
運転手（一般）		人			
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油		L			
ダンプトラック [オンロード・ディーゼル] 2 t 積級		供用日			
タイヤ損耗費 ダンプトラック 2 t 良好		供用日			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

施 工 内 訳 表

頁0-0101

路盤工（管路土工） 1層仕上げ
1.8m未満，粒度調整碎石 M-40

全仕上り厚：1 5 c m

施工 第0 -0078号表

100

m 2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
粒調碎石 4 0 mm以下	19.050	m 3			
タンバ及びランマ運転 （機 - 3 1 ） 質量 6 0 ～ 8 0 k g		日			施工 第0-0079号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m 2			
*** 単位当り ***	1	m 2			

施 工 内 訳 表

頁0-0102

タンパ及びランマ運転 (機 - 3 1)
質量 6 0 ~ 8 0 k g

施工 第0 -0079号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
タンパ (ランマ) 賃料 質量 6 0 ~ 8 0 k g		供用日			
特殊作業員		人			
ガソリン レギュラー スタンド		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

施 工 内 訳 表

頁0-0103

路盤工（管路土工） 1層仕上げ

1.8m未満，再生クラッシャーラン RC-40

全仕上り厚：20cm

施工 第0 -0080号表

100

m²

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
再生クラッシャーラン 40mm以下	25.400	m ³			
タンバ及びランマ運転（機 - 31） 質量60～80kg		日			施工 第0-0079号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m ²			
*** 単位当り ***	1	m ²			

施 工 内 訳 表

頁0-0104

路盤工（管路土工） 1層仕上げ
1.8m未満，粒度調整碎石 M-25

全仕上り厚：1 2 c m

施工 第0 -0081号表

100

m 2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
普通作業員		人			
粒調碎石 2 5 mm以下	15.240	m 3			
タンバ及びランマ運転 （機 - 3 1 ） 質量 6 0 ～ 8 0 k g		日			施工 第0-0079号表
諸雑費	1	式			
*** 合 計 ***	100	m 2			
*** 単位当り ***	1	m 2			

施 工 内 訳 表

頁0-0105

基層工

再生 粗粒度(20)

車道 1層当り仕上厚5cm

施工 第0-0082号表

100

m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
再生アスファルト混合物 粗粒度(20) [再生材 混入率50%以下]	12.573	t			
アスファルト混合物夜間割増額	12.573	t			
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		L			
振動ローラ運転 (機-23) 舗装用・ハンドガイド 0.5~0.6t 普通型		日			施工 第0-0083号表
振動コンパクタ運転 (機-23) 前進型 機械質量40~60kg		日			施工 第0-0084号表
諸雑費		%			(労+機)×率
*** 合 計 ***	100	m ²			
*** 単位当り ***	1	m ²			

安 曇 野 市

施 工 内 訳 表

頁0-0106

振動ローラ運転 (機 - 23)

舗装用・ハンドガイド 0.5~0.6t 普通型

施工 第0 -0083号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
振動ローラ(舗装用)[ハンドガイド式] 運転質量0.5~0.6t		供用日			
特殊作業員		人			
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

施 工 内 訳 表

頁0-0107

振動コンパクタ運転 (機 - 23)
前進型 機械質量40～60kg

施工 第0 -0084号表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
振動コンパクタ [前進型] 機械質量 40 ～ 60 k g		供用日			
特殊作業員		人			
ガソリン レギュラー スタンド		L			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	日			

施 工 内 訳 表

頁0-0108

表層工

再生 粗粒度(20)

車道 1層当り仕上厚5cm

施工 第0-0085号表

100 m² 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
再生アスファルト混合物 粗粒度(20) [再生材 混入率50%以下]	12.573	t			
アスファルト混合物夜間割増額	12.573	t			
アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用		L			
振動ローラ運転 (機-23) 舗装用・ハンドガイド 0.5~0.6t 普通型		日			施工 第0-0083号表
振動コンパクタ運転 (機-23) 前進型 機械質量40~60kg		日			施工 第0-0084号表
諸雑費		%			(労+機)×率
*** 合 計 ***	100	m ²			
*** 単位当り ***	1	m ²			

安 曇 野 市

施 工 内 訳 表

頁0-0109

表層工

再生 密粒度(13F)

車道 1層当り仕上厚3cm

施工 第0-0086号表

100 m2 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
再生アスファルト混合物 密粒度(13F)[再生材 混入率50%以下]	7.544	t			
アスファルト混合物夜間割増額	7.544	t			
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用		L			
振動ローラ運転 (機-23) 舗装用・ハンドガイド 0.5~0.6t 普通型		日			施工 第0-0083号表
振動コンパクタ運転 (機-23) 前進型 機械質量40~60kg		日			施工 第0-0084号表
諸雑費		%			(労+機)×率
*** 合 計 ***	100	m2			
*** 単位当り ***	1	m2			

安 曇 野 市

施 工 内 訳 表

頁0-0110

区画線設置（全ての費用）
ペイント式（車載式）

施工 第0 -0087号表

実線 1 5 c m

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置（ペイント式・車載式） 豪雪無 実線 1 5 c m 制約受 夜間	1,000.000	m			
トラフィックペイント（加熱型） 2 種 B 溶剤型 白		L			
ガラスビーズ J I S R 3 3 0 1 1号		k g			
軽油 小型口 - リ - パトロール給油		L			
諸雑費		%			(材) × 率
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
施工区間：供用区間			夜間作業の有無：夜間作業（ 2 0 時 ~ 6 時 ）あり		

施 工 内 訳 表

頁0-0111

区画線設置（全ての費用）

施工 第0 -0088号表

溶融式（手動）

実線 1 5 c m

1000

m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
区画線設置（溶融式・手動） 豪雪無 実線1 5 c m 制約受 夜間	1,000.000	m			
トラフィックペイント（溶融型） 3 種 1 号 1 5 ～ 1 8 % 黄 鉛・フリー		k g			
ガラスビーズ J I S R 3 3 0 1 1 号		k g			
接着用プライマー 区画線用（トラフィックペイント接着用）		k g			
軽油 小型ロ - リ - パトロール給油		L			
諸雑費		%			(材) × 率
*** 合 計 ***	1,000	m			
*** 単位当り ***	1	m			
プライマー規格：アスファルト舗装用 夜間作業の有無：夜間作業（2 0 時～ 6 時）あり			施工区間：供用区間		

施工内訳表

頁0-0112

アスファルト塊運搬

BH 山積0.13m³ (平積0.1m³)、2 t DT

運搬距離：12.4 km DID地区無し

施工 第0 -0089号表

10

m 3

当日

[illegible]

安曇野市

施 工 内 訳 表

処分費

施工 第0 -0090号表

As

100

t

当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
処分費	100.000	t			
*** 合 計 ***	100	t			
*** 単位当り ***	1	t			

施工 第0 -0091号表

蓋：30kg未満

受杵：30kg以上60kg未満

2-9-5

1

箇所 当り

[illegible]

施 工 内 訳 表

頁0-0115

表層工

施工 第0 -0092号表

細粒度（１３）

歩道 １層当り仕上厚３ｃｍ

100

㎡ 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
アスファルト混合物 細粒度（１３）	7.095	t			
アスファルト乳剤 PK - 3 プライムコート用		L			
振動ローラ運転（機 - 23） 舗装用・ハンドガイド 0.5～0.6t 普通型		日			施工 第0-0053号表
振動コンパクタ運転（機 - 23） 前進型 機械質量40～60kg		日			施工 第0-0054号表
諸雑費		%			（労＋機）×率
*** 合 計 ***	100	㎡			
*** 単位当り ***	1	㎡			

交通誘導警備員 B

施 工 内 訳 表

施工 第0 -0093号表

1 人・日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導警備員 B		人			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	人・日			

交通誘導警備員 B

施 工 内 訳 表

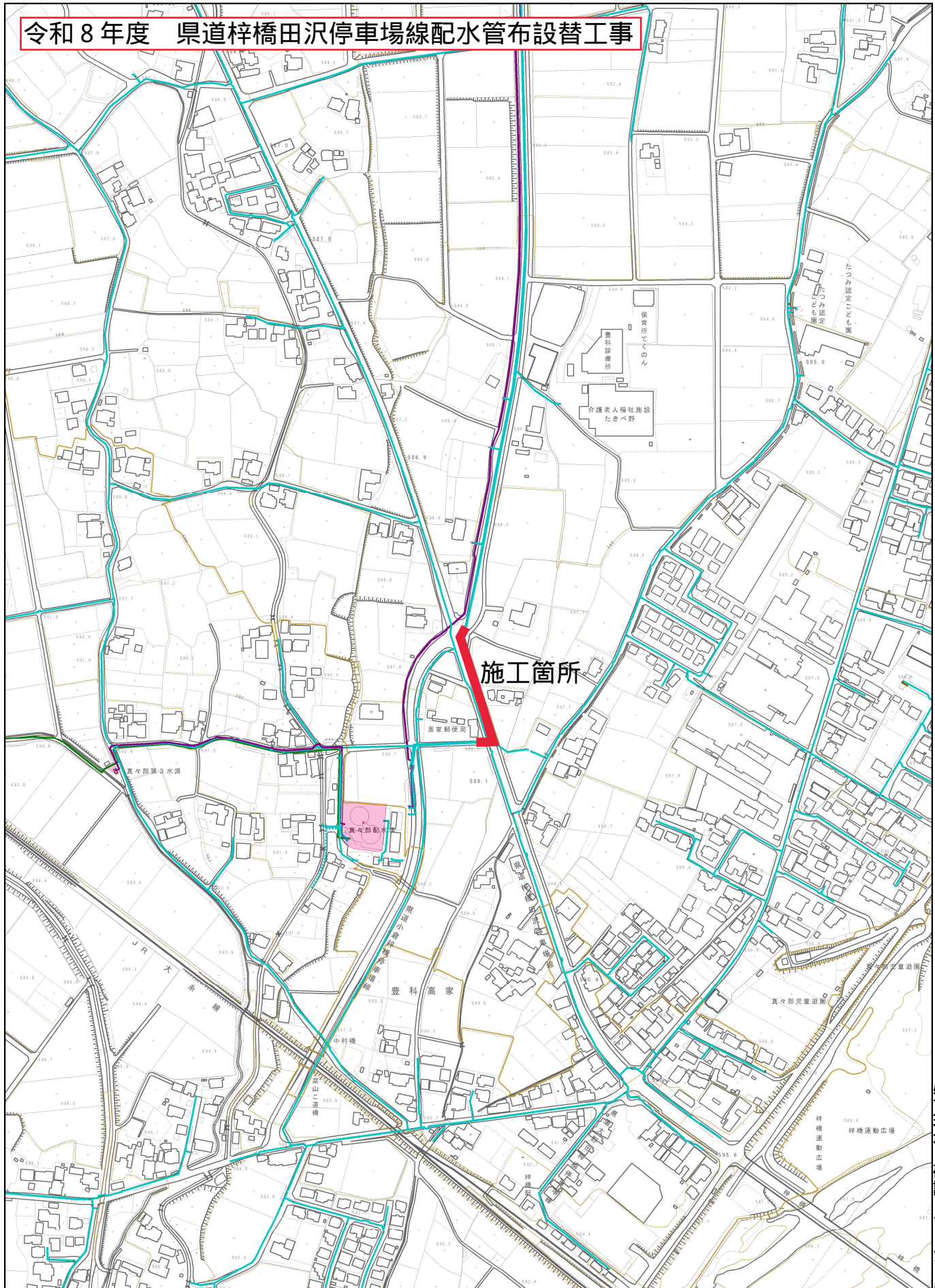
施工 第0 -0094号表

1 人・日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導警備員 B		人			
諸雑費	1	式			
*** 単位当り ***	1	人・日			

位置図

令和 8 年度 県道梓橋田沢停車場線配水管布設替工事



この画面は参考図面です。
必ず現地を確認してください。

1/5,000

0m 100m 200m 300m 400m

安曇野市上下水道部

第 1 号数量表

配水管資材費		数 量 計 算 書		当 初 変 更	
名 称	形状寸法	計 算 式	単位	数 量	コード
DCIP(GX S種管) φ 200 直管 5.0m	エポキシ樹脂粉体塗装	N=(直)18+(切)6+1(夜間)=25 L=18*5.000+27.367=117.367m	本	25	TG024KGK
曲管90°(GX) φ200		N=1 L=0.666	ヶ	1	TG124KGK
曲管45°(GX) φ200		N=1+2(夜間)=3 L=0.522+0.522*2=0.522+1.044=1.566	ヶ	3	TG144KGK
曲管22°1/2(GX) φ 200		N=5 L=0.449*5=2.245	ヶ	5	TG164KGK
曲管11°1/4(GX) φ 200		N=1 L=0.410	ヶ	1	TG184KGK
曲管5°5/8(GX) φ 200		N=3 L=0.410*3=1.230	ヶ	3	TG204KGK
両受曲管22°1/2(GX) φ200		N=1 L=0.159	ヶ	1	TG244KGK
ワンジ 付T字管(GX) φ 200×75	空気弁用・消火栓用 GF 7.5K	N=1 L=0.470 (I=0.250)	個	1	TG264KGK
継輪(GX) φ200		N=1+1(夜間)=2 L=0.250+0.250=0.500	ヶ	2	TG324KGK
両受短管(GX) φ200		N=1+2(夜間)=3 L=0.020+0.020*2=0.020+0.040=0.060	ヶ	3	TG344KGK
リットル仕切弁(GX) φ 200(受口・挿し口)		N=1 L=0.610	基	1	TG444KGK

第 2 号数量表

配水管資材費		数 量 計 算 書		当 初 変 更	
名 称	形状寸法	計 算 式	単位	数 量	コード
リットル仕切弁(GX) φ200(両受口)		N=1 L=0.260	基	1	TG424KGK
仕切弁鉄筐	φ300mm×625H~820H	N=2	個	2	TK6280AZM
	座台付 トミケVGH-53HK(1型)				
G-Link (GX) φ200		N=11+4(夜間)=15	組	15	TG504KGK
ライナ (GX) φ200		N=6+1(夜間)=7 L=0.039*6+0.039=0.234+0.039=0.273	ヶ	7	TG524KGK
押輪(GX) φ200(ホルト・ナット・ゴム輪含む)		N=10+2(夜間)=12	組	12	TG464KGK
特殊押輪(GX)継輪用 φ200		N=2(夜間)	組	2	F0001
特殊押輪(K) φ200	離脱防止力3DKN以上	N=1	組	1	F0002
	接合材共				
効帽(K) φ200	特殊押輪付	N=2	ヶ	2	TN614KGK
急速空気弁	φ 25mm	N=1	基	1	TK6140AZM
	複合機能付 ワンジ 一体型				
水道用補修弁(副弁) φ75×L100	7.5K 2種7.5k-FCD製内外面粉体塗装	N=1	基	1	TR069KGK
ワンジ 接合補強具(LSP)	φ 75mm	N=2	組	2	TK6770AZM
	7.5K バック入、ホルトナット				

第 3 号数量表

配水管資材費		数 量 計 算 書			当 初 変 更
名 称	形状寸法	計 算 式	単位	数 量	コード
消火栓/空気弁用角型鉄蓋	600L×450W×100H	N=1	個	1	TK6340AZM
	トミMZNR				
消火栓/空気弁用角型レゾボックス	600L×450W×50H	N=1	基	1	TK6400AZM
	嵩上調整枠トミMJ-EP				
消火栓/空気弁用角型レゾボックス	600L×450W×250H	N=1	個	1	TK6350AZM
	トミMJ-A				
消火栓/空気弁用角型レゾボックス	600L×450W×250H	N=1	個	1	TK6370AZM
	トミMJ-C2				
消火栓/空気弁用角型レゾボックス	910L×298W×60H	N=1	基	1	TK6410AZM
	底板 Con製 2枚1組				
バルブ付不断水分岐用割T字管	φ200mm×φ200mm	N=1(その1) L=0.480	基	1	F0003
	K形受口 鋳鉄管用 リフトソール				
不断水バルブ	φ200mm	N=1(その1)	基	1	TK6900AZM
	鋳鉄管用				
不断水分岐弁	φ200mm×φ200mm	N=1(その2) L=0.460	基	1	F0004
	鋳鉄管用				
離脱防止金具(A・K形)	φ200	N=2	個	2	TK7530AZM
	離脱防止機能1.5kDN以上				
配管用炭素鋼鋼管	さや管 400A	$N=(0.51+0.94+1.12+0.61)/5.5=3.18/5.5=0.578$	本	1	F0011
	黒ねじ無し L=5.5m				
モルタル	1:3 普通	$V=(0.20*0.20*\pi-0.11*0.11*\pi)*3.18=0.279$	m3	0.3	TCA03

第 4 号数量表

配水管資材費		数 量 計 算 書			当 初 変 更
名 称	形状寸法	計 算 式	単位	数 量	コード
水道用識別マーカー		$N=19+2(\text{夜間})=21$	個	21	TK6660AZM
管明示テープ（配水管用）	W=50mm	$L=210.72+20.63(\text{夜間})=231.35$ （別紙計算書より）	m	231.4	TK6580AZM
	青地白文字（鋳鉄管用）				
埋設シート（市道:配水管用）	W=150mm	$L=2.85+3.73+1.54-0.16\text{仕函}=7.96$	m	8.0	TK6610AZM
	青地白文字 2倍折込				
埋設シート（国県道:給配水管用）	W=400mm	$L=7.47+0.84+87.84+18.68+0.63-(0.16\text{仕函}+0.74\text{空函})=114.56$	m	114.6	TK6640AZM
	青地白文字 2倍折込				

第 5 号数量表

配水管労務費 昼間工事			数 量 計 算 書		当 初 変 更
名 称	形状寸法	計 算 式	単位	数 量	コード
鑄鉄管据付・撤去工	据付	L=(6.59+108.89)-(0.61+0.26)仕切-(0.48+0.46)不断=113.67	m	113.7	SS20301
	φ200				
鑄鉄管切断工	据付管	N=10+2(既設)=12	口	12	SS20801
	φ200				
GX形継手工	直管	N=18+6=24	口	24	SS20317
	φ200				
GX形継手工	異形管	N=10(押輪)	口	10	SS20317
	φ200				
GX形継手工	G-Link	N=11	口	11	SS20317
	φ200				
仕切弁設置工(縦・横型) 《機械》		N=2	基	2	SS20901
	φ200				
ねじ式弁筐設置工	A・B形1号	N=2	箇所	2	SS20910
	底板使用				
メカニカル継手接合・撤去工	接合 特押 30%増	N=1(K形特押3DKN対応)	口	1	SS20302
	φ200				
メカニカル継手接合・撤去工	接合 特押 15%増	N=2(メカ帽)	口	2	SS20302
	φ200				
メカニカル継手接合・撤去工	接合 ボルト2組/ボルト6組	N=2(離脱防止金具)	口	2	SS20302
	φ200				
空気弁及び空気弁座設置工		N=1	基	1	SS20906
	φ25				

第 6 号数量表

配水管労務費 昼間工事		数 量 計 算 書			当 初 変 更	
名 称	形状寸法	計 算 式	単位	数 量	コード	
空気弁ボックス設置工	角形2号	N=1	式	1	G1001	
フランジ継手接合・取外し工	接合	N=1	口	1	SS20305	
	φ75					
不断水連絡工	DIP用 φ200mm×φ200mm	N=1(その1)	箇所	1	F1001	
	取付穿孔					
不断水バルブ工事費	DIP用 φ200mm	N=1(その1)	式	1	TK7110AZM	
	取付穿孔					
不断水分岐弁設置工	DIP用 φ200mm×φ200mm	N=1(その2)	箇所	1	F1002	
	取付穿孔					
鋼管据付・撤去工《機械》	据付(さや管)	L=1.12+0.61=1.73	m	1.7	SS20406	
	φ400					
鋼管切断工	さや管	N=2	口	2	SS20804	
	φ400					
管明示テープ工(手間のみ)		L=210.72 (別紙計算書より)	m	210.7	SS20314	
	φ200					
管明示シート工(手間のみ)		L=2.85+3.73+87.84+18.68+0.63-(0.16仕函+0.16仕函+0.74空函)=112.67	m	112.7	SS20315	
	φ200					
通水試験工		L=(6.59+11.28+108.89)/1000=126.76/1000=0.127	日	0.13	SS50101	

第 7 号数量表

配水管労務費 夜間工事		数 量 計 算 書		当 初 変 更	
名 称	形状寸法	計 算 式	単位	数 量	コード
鋳鉄管据付・撤去工	据付	$L=11.28$	m	11.3	SS20301
	$\phi 200$				
鋳鉄管切断工	据付管	$N=4$	口	4	SS20801
	$\phi 200$				
GX形継手工	直管	$N=1$	口	1	SS20317
	$\phi 200$				
GX形継手工	異形管	$N=2$ (押輪)	口	2	SS20317
	$\phi 200$				
GX形継手工	G-Link	$N=4$	口	4	SS20317
	$\phi 200$				
メカニカル継手接合・撤去工	接合 特押 30%増	$N=2$ (GX形継輪用特殊押輪)	口	2	SS20302
	$\phi 200$				
鋼管据付・撤去工《機械》	据付(さや管)	$L=0.51+0.94=1.45$	m	1.5	SS20406
	$\phi 400$				
鋼管切断工	さや管	$N=2$	口	2	SS20804
	$\phi 400$				
管明示テープ工(手間のみ)		$L=20.63$ (別紙計算書より)	m	20.6	SS20314
	$\phi 200$				
管明示シート工(手間のみ)		$L=1.54+7.47+0.84=9.85$	m	9.9	SS20315
	$\phi 200$				

第 8 号数量表

[illegible]

第 9 号数量表

配水管土工費 昼間工事		数 量 計 算 書		当 初 変 更	
名 称	形状寸法	計 算 式	単位	数 量	コード
舗装版切断	As舗装版	L=87.8+70.0=157.8	m	160	SZD321
	t=15cm以下				
舗装版取壊し積込み工	BH山積み0.13㎡	A=67.6	m2	68	SS10107
	舗装版厚3cm				
舗装版取壊し積込み工	BH山積み0.13㎡	A=10.0	m2	10	SS10107
	舗装版厚5cm				
管路掘削工	クローラー型	V=89.1	m3	89	SS10101
	山積み0.13㎡				
管路埋戻工	クローラー型・標準・山積み0.13㎡	V=31.0	m3	31	SS10103
	使用材料(洗滌砂)				
管路埋戻工	クローラー型・標準・山積み0.13㎡	V=33.8	m3	34	SS10103
	使用材料(RC40-0)				
管路埋戻工	クローラー型・標準・山積み0.13㎡	V=19.2	m3	19	SS10103
	使用材料(発生土)				
発生土処理工	BH山積み0.13㎡	V=67.8	m3	68	SS10104
	運搬距離 4.0km				
路盤工(管路土工)	施工幅1.8m未満(下層路盤)	A=10.0	m2	10	SS10108
	RC40-0 t=20cm				
路盤工(管路土工)	施工幅1.8m未満(上層路盤)	A=10.0	m2	10	SS10108
	粒調砕石M25-0 t=12cm				
アスファルト舗装工(人力)	市道車道 再生密粒度As13F	A=10.0	m2	10	SS10117
	舗装厚30mmプライムコート				

第 10 号数量表

配水管土工費 昼間工事		数 量 計 算 書		当 初 変 更	
名 称	形状寸法	計 算 式	単位	数 量	コード
軽量鋼矢板建込引抜工 (両側分)	建込	L=2.7	m	2.7	SS20203
	H=2.0m				
軽量鋼矢板建込引抜工 (両側分)	引抜	L=2.7	m	2.7	SS20203
	H=2.0m				
軽量鋼矢板建込引抜工 (両側分)	建込	L=4.5	m	4.5	SS20203
	H=2.5m				
軽量鋼矢板建込引抜工 (両側分)	引抜	L=4.5	m	4.5	SS20203
	H=2.5m				
区画線設置工(ペイント 式)	実線 W=15cm 白	L=2.3+2.0=4.3	m	4	SG301
	外側線				
区画線設置工(溶融式)	ゼブラ W=30cm 白	L=0.7	m	1	SG301
	停止指導線				
As塊・Co塊運搬費	処分物(As殻)	V=2.57	m3	3	SS10115
	運搬距離 12.4km				
処分費(t)	処分物(As殻)	W=6.0	t	6	SA092

第 11 号数量表

配水管土工費 夜間工事		数 量 計 算 書			当 初 変 更	
名 称	形状寸法	計 算 式	単位	数 量	コード	
舗装版切断	As舗装版	L=0.8+18.0=18.8	m	19	SZD321	
	t=15cm以下					
舗装版取壊し積込み工	BH山積み0.13㎡	A=4.5	m2	5	SS10107	
	舗装版厚10cm					
舗装版取壊し積込み工	BH山積み0.13㎡	A=0.5	m2	1	SS10107	
	舗装版厚3cm					
舗装版取壊し積込み工	BH山積み0.13㎡	A=0.9	m2	1	SS10107	
	舗装版厚5cm					
管路掘削工	クローラー型	V=6.0	m3	6	SS10101	
	山積み0.13㎡					
管路埋戻工	クローラー型・標準・山積み0.13㎡	V=2.1	m3	2	SS10103	
	使用材料(洗滌砂)					
管路埋戻工	クローラー型・標準・山積み0.13㎡	V=2.2	m3	2	SS10103	
	使用材料(RC40-0)					
管路埋戻工	クローラー型・標準・山積み0.13㎡	V=0.4	m3	0.4	SS10103	
	使用材料(発生土)					
発生土処理工	BH山積み0.13㎡	V=5.6	m3	6	SS10104	
	運搬距離 4.0km					
路盤工(管路土工)	施工幅1.8m未満(上層路盤)	A=4.5	m2	5	SS10108	
	粒調砕石M40-0 t=15cm					
路盤工(管路土工)	施工幅1.8m未満(下層路盤)	A=0.9	m2	1	SS10108	
	RC40-0 t=20cm					

第 12 号数量表

配水管土工費 夜間工事		数 量 計 算 書			当 初 変 更	
名 称	形状寸法	計 算 式	単位	数 量	コード	
路盤工(管路土工)	施工幅1.8m未満(上層路盤)	A=0.9	m2	1	SS10108	
	粒調砕石M25-0 t=12cm					
アスファルト舗装工(人力)	県道車道 粗粒度As20 基層	A=4.5	m2	5	SS10117	
	舗装厚50mmプライムコート					
アスファルト舗装工(人力)	県道車道 粗粒度As20 表層	A=4.5	m2	5	SS10117	
	舗装厚50mmタックコート					
アスファルト舗装工(人力)	市道車道 再生密粒度As13F	A=0.9	m2	1	SS10117	
	舗装厚30mmプライムコート					
区画線設置工(ペイント式)	実線 W=15cm 白	L=0.6	m	1	SG301	
	外側線					
区画線設置工(溶融式)	実線 W=15cm 黄	L=0.6	m	1	SG301	
	中央線					
As塊・Co塊運搬費	処分物(As殻)	V=0.47	m3	0.5	SS10115	
	運搬距離 12.4km					
処分費(t)	処分物(As殻)	W=1.24	t	1	SA092	

[illegible]

既設撤去土工費 昼間工事		数 量 計 算 書		当 初 変 更	
名 称	形状寸法	計 算 式	単位	数 量	コード
舗装版切断	As舗装版	$L=1.0+0.5*2=2.0$	m	2	SZD321
	t=15cm以下				
舗装版取壊し積込み工	BH山積み0.13㎡	$A=1.0*0.5=0.5$	m2	1	SS10107
	舗装版厚3cm				
管路掘削工	クローラー型	$V=1.0*0.5*0.97+1.0*0.5*1.0=0.99$	m3	1	SS10101
	山積み0.13㎡				
管路埋戻工	クローラー型・標準・山積み0.13㎡	$V=1.0*0.5*0.5=0.25$	m3	0.3	SS10103
	使用材料(RC40-0)				
管路埋戻工	クローラー型・標準・山積み0.13㎡	$V=1.0*0.5*0.5+1.0*0.5*1.0=0.75$	m3	1	SS10103
	使用材料(発生土)				
発生土処理工	BH山積み0.13㎡	$V=0.99-0.75/0.9=0.16$	m3	0.2	SS10104
	運搬距離 4.0km				
As塊・Co塊運搬費	処分物(As殻)	$V=0.5*0.03=0.02$	m3	0.1	SS10115
	運搬距離 12.4km				
処分費(t)	処分物(As殻)	$W=0.02*2.35=0.05$	t	0.1	SA092

第 15 号数量表

[illegible]

第 16 号数量表

[illegible]

配水管切管表

[illegible]

切 管 調 書

(▽は切断位置、▲ は溝切加工を示す)

番号	長 さ					切断 (昼間)	切断 (夜間)	
	受口切管	両口・挿口切管	切管計	残 管	計			
φ200切管S種								
1	 1.604	 2.362 夜間	3.966	1.034	5.000	1	1	
2	 2.300 夜間	 1.588 夜間	3.888	1.112	5.000		2	
3	 1.000	 3.750	4.750	0.250	5.000	2		
4	 2.238	 1.331	3.569	1.431	5.000	2		
5	 2.447	 0.846  0.800	4.093	0.907	5.000	3		
6	 2.237		2.237	2.763	5.000	1		
7	 1.204	 3.660 夜間	4.864	0.136	5.000	1	1	
小計	13.030	14.337	27.367	7.633		10	4	
計		甲切管本数 直管本数	7 7	本 本				

令和8年度 県道梓橋田沢停車場線配水管布設替工事
管明示テープ

配水管

実施設計



入力欄

呼名	外径	外周	巻 m/本	巻/箇所当り	率	m当り	延長	巻/本	巻/箇所当り	控除(仕切等)	延長算出	率計算延長算出	
75	0.093	0.292168117	3	4	1.5	0.32869	1.32868		3	1.5		0	0
100	0.118	0.370707933	3	4	1.5	0.41705	1.41704		3	1.5		0	0
150	0.169	0.530929158	4	5	1.5	0.63711	1.63711		4	1.5		0	0
昼間													
200	0.220	0.691150384	4	5	1.5	0.82938	1.82938	115.48	4	1.5	0.53	210.726856	210.7268024
												210.726856	210.7268024
												210.7	210.7
夜間													
200	0.220	0.691150384	4	5	1.5	0.82938	1.82938	11.28	4	1.5		20.6354116	20.6354064
												20.6	20.6
VP													
50	0.060	0.188495559	4	5	1.5	0.22619	1.22619		4	1.5		0	0
75	0.089	0.279601746	4	5	1.5	0.33552	1.33552		4	1.5		0	0
100	0.114	0.358141563	4	5	1.5	0.42977	1.42976		4	1.5		0	0
150	0.165	0.518362788	4	5	1.5	0.62204	1.62203		4	1.5		0	0
						少数6位切捨				計		0	0
										≡		0.0	0.0
HPPE													
50	0.063	0.197920337	4	5	1.5	0.23750	1.23750		4	1.5		0	0
75	0.090	0.282743339	4	5	1.5	0.33929	1.33929		4	1.5		0	0
100	0.125	0.392699082	4	5	1.5	0.47124	1.47123		4	1.5		0	0
150	0.180	0.565486678	4	5	1.5	0.67858	1.67858		4	1.5		0	0
						少数6位切捨				計		0	0
										≡		0.0	0.0

※算出式 (布設延長)+(外周×延長×本当巻数/管定尺×1.5)−控除寸法=テープ工数量

配水管土工延長集計表]		数 量 計 算 書				(実施) 精算	
名 称	形状寸法	計 算 式				単位	数 量
①断面 DIPφ200 昼間工事	市道As W=4.0以上 道路部 As切断工2回	3.73	+	+	+	= 3.73	m
③断面 DIPφ200 昼間工事	県道 歩道As 歩道部 As切断工1回	87.84	+	+	+	= 87.84	m
③断面 DIPφ200 昼間工事	県道 歩道As 歩道部 As切断工2回	18.68	+	+	+	= 18.68	m
①断面 DIPφ200 夜間工事	市As4.0以上 道路部 As切断工2回	1.54	+	+	+	= 1.54	m
②断面 DIPφ200 夜間工事	県道 車道As 道路部 As切断工2回	7.47	+	+	+	= 7.47	m
③断面 DIPφ200 夜間工事	県道 歩道As 歩道部 As切断工1回	0.84	+	+	+	= 0.84	m

配水管土工数量表 県道梓橋田沢停車場線 昼間工事

10,1

断面番号		規格		測 点 番 号		区 間 延 長	管 布 設 延 長	管 種 H P ・ D P	管 径	管 外 径	管 断 面 積	掘 削 溝 幅	掘 削 深			復旧構成							既 設 表 層 厚	切 断 工 A s 舗 装	切 断 工 A s 舗 装	A s 取 壊 舗 装 版	掘 削 工		砂 埋 戻 工		碎石埋戻工 RC40-0		発 生 土 埋 戻 工		残 土 運 搬 工	
																掘 削 ・ 積 込		投 入		投 入 ・ 転 圧		投 入 ・ 転 圧					投入・DT運搬									
				上 流	下 流								平 均	舗 装 厚	上 層 路 盤 厚	下 層 路 盤 厚	砕 石 埋 戻 厚	発 生 土 埋 戻 厚	砂 埋 戻 厚	機 種	機 種	機 種					機 種	機 種	機 種	機 種	機 種	機 種	機 種	積 込 機 種	積 込 機 種	
																																				0.13B.H
				No.	No.								m	m	φmm	m	m2	m	m	m	m	m		m	m	m	m	m	m	m	m	m	m	m ²	m ³	m ³
①		市道As	DP0.78	0+2.85	0+6.58	3.73	3.73	DIP	200	0.220	0.038	0.600	1.10	1.10	1.10	0.03	0.12	0.20		0.33	0.42	0.05		7.5	2.2	2.3		0.8				0.7	1.5			
③		県歩道As	DP0.78	0+17.88	2+26.84	87.84	87.84	DIP	200	0.220	0.038	0.600	1.10	1.10	1.10	0.03			0.47	0.18	0.42	0.03	87.8		52.7	56.4		18.8		26.4		9.5	45.8			
③		県歩道As	DP0.78	2+26.84	3+1.80	14.96	14.96	DIP	200	0.220	0.038	0.600	1.10	1.10	1.10	0.03			0.47	0.18	0.42	0.03		29.9	9.0	9.6		3.2		4.5		1.6	7.8			
③		県歩道As	DP0.78～0.94	3+1.80	3+3.44	1.64	1.64	DIP	200	0.220	0.038	0.600	1.10	1.26	1.18	0.03			0.47	0.26	0.42	0.03		3.3	1.0	1.1		0.4		0.5		0.3	0.8			
③		県歩道As	DP0.94	3+3.44	3+6.13	2.08	2.08	DIP	200	0.220	0.038	0.600	1.26	1.26	1.26	0.03			0.47	0.34	0.42	0.03		4.2	1.2	1.5		0.4		0.6		0.4	1.1			
不断水工事その1																								17.5	7.8	13.0		5.2			5.4	7.0				
DIP φ 200×200 市道																																				
不断水設置時土留工																																				
既設管閉栓時土留工																																				
不断水工事その2																								7.6	3.7	5.2		2.2			1.8	1.3	3.8			
DIP φ 200×200 県道																																				
区画線工																																				
計				当 変	初 更	110.25	110.25																87.8	70.0	77.6	89.1		31.0		33.8	19.2	67.8				

配水管土工数量表 県道梓橋田沢停車場線 夜間工事

10,1

[illegible]

内 訳 数 量 計 算 書			
不断水工事その1(BP) 土工数量表			(1ヶ所当り)
名 称	計 算 式	単 位	数 量
As舗装 切断工 t=15cm以下	$(2.750+3.352) \times 2 + (1.580+1.080) \times 2 = 17.524$	m	17.5
As舗装 取壊工 t=10cm以下	$2.750 \times 1.380 + 1.180 \times 1.972 + 1.580 \times 1.080 = 7.828$	m ²	7.8
掘削工 BH0.13	$((2.750 \times 1.380 + 0.960 \times 1.180) \times (1.920 - 0.050) + 1.180 \times 1.012 \times (1.100 - 0.050) + 1.580 \times 1.080 \times (1.620 - 0.050)) - 0.220^2 \times \pi / 4 \times (2.750 + 1.580) = 12.983$	m ³	13.0
砂埋戻工 BH0.13投入	$1.570 \times 1.380 \times 0.720 + 2.667 \text{m}^2 \times 1.180 + 1.580 \times 1.080 \times 0.420 - 0.220^2 \times \pi / 4 \times (2.750 + 2.850 + 0.790 \text{閉栓}) = 5.181$	m ³	5.2
発生土埋戻工 BH0.13投入 転圧	$1.570 \times 1.380 \times 0.850 + 1.766 \text{m}^2 \times 1.180 + 1.580 \times 1.080 \times 0.850 = 5.376$	m ³	5.4
土砂運搬工 BH0.13 DT2t	$12.983 - 5.376 / 0.9 = 7.010$	m ³	7.0
残土処分費	7.010	m ³	7.0
As塊運搬工 BH0.13 DT2t	$7.828 \text{m}^2 \times 0.050 = 0.391$	m ³	0.4
As塊処理	$7.828 \text{m}^2 \times 0.050 \times 2.350 \text{t} / \text{m}^3 = 0.920 \text{t}$	t	0.9
下層路盤工 t=20cm 再生砕石RC40-0 BH0.13投入 転圧	7.828m ²	m ²	7.8
上層路盤工 t=12cm 粒調砕石M25-0 BH0.13投入 転圧	7.828m ²	m ²	7.8
As舗装工 人力舗設 再生密粒度As13F t=3cm	$2.750 \times 1.380 + 1.180 \times 1.972 + 1.580 \times 1.080 = 7.828$	m ²	7.8
不断水割T設置時			
アルミ矢板建込工 アルミ矢板L=2.5m	両側分 $2.340 + (2.750 + 1.570) / 2 = 4.500 \text{m}$	m	4.5
アルミ矢板引抜工 アルミ矢板L=2.5m	両側分 $2.340 + (2.750 + 1.570) / 2 = 4.500 \text{m}$	m	4.5
既設管閉栓時			
アルミ矢板建込工 アルミ矢板L=2.0m	両側分 $1.080 + 1.580 = 2.660 \text{m}$	m	2.7
アルミ矢板引抜工 アルミ矢板L=2.0m	両側分 $1.080 + 1.580 = 2.660 \text{m}$	m	2.7

内 訳 数 量 計 算 書			
不断水工事その2(BP) 土工数量表			(1ヶ所当り)
名 称	計 算 式	単 位	数 量
As舗装 切断工 t=15cm以下	$2.818+1.613+(1.000+0.600)=7.631$	m	7.6
As舗装 取壊工 t=10cm以下	$3.076m^2+1.000 \times 0.600=3.676$	m ²	3.7
掘削工 BH0.13	$3.076m^2 \times (1.490-0.03)+0.500 \times 0.500 \times 0.150+1.000 \times 0.600 \times (1.320-0.030)$ $-0.220^2 \times \pi / 4 \times (2.017+1.000)=5.188$	m ³	5.2
砂埋戻工 BH0.13投入	$3.076m^2 \times 0.648+0.500 \times 0.500 \times 0.150+1.000 \times 0.600 \times 0.420$ $-0.220^2 \times \pi / 4 \times (0.636+2.017+0.500閉栓)=2.163$	m ³	2.2
発生土埋戻工 BH0.13投入 転圧	$3.076m^2 \times 0.342+1.000 \times 0.600 \times 0.400=1.292$	m ³	1.3
土砂運搬工 BH0.13 DT2t	$5.188-1.292/0.9=3.752$	m ³	3.8
残土処分費	3.752	m ³	3.8
As塊運搬工 BH0.13 DT2t	$3.676m^2 \times 0.030=0.110$	m ³	0.1
As塊処理	$3.676m^2 \times 0.030 \times 2.350t/m^3=0.259t$	t	0.3
碎石埋戻工 再生碎石RC40-0 BH0.13投入 転圧	$3.076m^2 \times 0.500+1.000 \times 0.600 \times 0.500=1.838$	m ³	1.8
As舗装工 人力舗設 細粒度As13 t=3cm	本復旧へ計上		

安曇野市 上水道工事 特記仕様書

(平成29年4月改正)

(平成30年9月追記)

(令和4年7月追記)

第1章

(総 則)

- 1 本特記仕様書は、安曇野市が発注する上水道工事（以下「工事」という。）の施工に際し、請負者が履行しなければならない仕様を示すものである。
- 2 請負者は、建設工事請負契約書に基づき工事を施工すると共に、併せて本特記仕様書のほか次の書類を参考にし、工事監督員の監督・指示を受けて工事を施工すること。

「長野県土木工事共通仕様書」（長野県土木部）

「長野県土木工事特記仕様書」（長野県土木部）

「長野県現場管理の手引き」（長野県土木部）

「長野県施工管理基準」（長野県土木部）

「安曇野市水道事業給水条例」（安曇野市）

「安曇野市土木工事共通仕様書」（安曇野市）

「安曇野市上水道工事事務手順・標準仕様書」（安曇野市 上下水道部）

「安曇野市給・配水管工事施工基準 R4年度」（安曇野市 上下水道部）

「水道工事標準仕様書【土木工事編】2010」（日本水道協会）

「水道工事標準仕様書【設備工事編】2010」（日本水道協会）

(資格要件)

- 1 工事の種類 主任技術者の要件

水道施設工事	①技術検定合格者 ・土木施工管理技士(2級は土木) ②技術士2次試験合格者 ・水道部門 ・衛生工学部門 (「水質管理」又は「廃棄物処理」) ③・管工事施工管理技士(2級以上)
--------	---

- 2 主任技術者または現場代理人は配水用ポリエチレン管工事の場合は配水用ポリエチレンパイプシステム

協会(POLITEC)の配水管受講証、ダクタイル鋳鉄管工事の場合は(社)日本水道協会講習会(一般・耐震)の配管技能者登録証の保有者とする。

- 3 現場代理人または自社作業員は給水装置工事主任技術者免状の保有者とする。

(工程等)

- 1 工期は、雨天・休日等(休日等には日曜日・祝日、夏季休暇及び年末年始休暇のほか、作業期間内の全土曜日を含んでいる。)を見込んでいる。
- 2 工程は沿線住民の交通を確保したものとし、詳細でわかりやすい工程表を作成すること。
- 3 請負契約締結後、監督員と協議して速やかに現地調査及び関係機関との打合せ(道路管理者、下水道管理者、市役所生活環境担当(ゴミステーション)、NTT、中部電力、警察署(信号機等)等)を行い、必要があるときは関係機関と現地立会いを実施して対策を考慮した工程計画をたてること。
- 4 具体的な工程、交通規制、環境対策等は前もって関係住民に周知すること。

(施工計画)

- 1 工事箇所が小中学校の通学路に指定されている場合には施工計画に基づき早急に市役所学校教育課を通じて各学校と協議をし、通学路を変更する必要がある場合には適切かつ安全な対策を講じること。また保育園のバス路線に指定されている場合は保育園と、福祉バス路線に指定されている場合は各支所地域支援課と同様の協議をすること。
- 2 本管並びに仮設管切り替え時及び地下水処理のためのポンプ排水を行う場合は放流水路の下流域を十分調査して放流すること。また、工事終了後は放流水路の清掃点検を行うこと。
なお、地下水処理のために長期間に渡る放流を行う場合は土地改良区、水利組合と立会いまたは協議を行い書面にて保管するとともに監督員から確認要求があった場合は提出すること。
- 3 掘削構内に埋設物があるときは、本工事着手前に現地立会いを行い必要に応じ試験掘削を実施し位置を確認したうえで監督員に報告すること。
- 4 工事の施工においては既存構造物を破損させないように十分注意すること。
全ての既存構造物は撤去及び原形復旧を原則とする。
- 5 工事で影響を与える可能性がある構造物等（家屋、塀、庭木等）がある場合は着手前に所有者又は管理者立会いのうえで調査し写真に記録し、一連の記録、写真及び対策は施工計画書に明示し報告すること。
また、施工中に垣根、庭木等を建設機械で抜根、枝折り、排気ガスで枯らさないよう注意すること。
- 6 施工計画書提出後に現場着手すること。また、設計変更若しくは増、減工があった場合は内容を精査し速やかに変更施工計画書を提出すること
- 7 施行箇所に基準点等が設置されている場合は、監督員と相談の上、測量会社に依頼し復元を図ること。

(その他)

- 1 請負金額が 500 万円以上の工事については工事カルテを作成し、一般財団法人日本建設情報総合センターのコリンズに登録すること。なお、登録前に監督員から内容確認を受けた後に本登録を行い、登録完了書を提出すること。なお、途中変更時及びしゅん工時にも登録前に監督員が内容確認の提出をし、確認後に本登録を行い、登録完了書を提出すること。この場合の登録期限は当初契約日、変更契約日、工事完成時それぞれ 10 日以内とする。
- 2 道路掘削許可申請及び道路通行制限に係る手続きは工事請負者が行うこと。
- 3 本工事及び本特記仕様書に質疑が生じた場合は書面をもって協議すること。（別紙 2）
- 4 別途指定する建設機械については、排出ガス対策型の使用を原則とする。（別紙 3）
- 5 建設業法第 26 条の規定により、請負者が工事現場ごとに設置しなければならない主任技術者または監理技術者については適切な資格、技術力を有するもの（工事現場に常駐して、専らその職務に従事する者で、請負者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものに限る。）を配置すること。
なお、請負金額が 4,500 万円以上の時は主任技術者又は監理技術者は専任とすること。
- 6 下請負契約があるときは、金額の大小に関わらず「下請負人の通知書(別紙 12)」を事前に提出すること。（廃棄物の収集・運搬・処分、舗装切断、交通整理員等、全ての業務について他社に依頼する場合は提出が必要となる）
- 7 長野県および安曇野市が発注する「公共建設工事の分別解体等・再資源化等および再生資源活用

の対象となる建設工事」は実施要領に基づき手続きをおこなう。(請負額 500 万円以上)

【土木工事現場必携 長野県版の建設副産物対策を参照】

第 2 章 施工

(起工測量)

- 1 本工事着手前に起工測量を実施しその成果を必ず提出すること。
- 2 量水器ボックスの交換を計画している場合は上水道使用者または権利を有する者と立会いの上、位置を決定し量水器設置確認書(別紙 4)に記載をしてもらうこと。

(資 材)

- 1 管材料は ϕ 250 mm以上の導・送・配水管については DIP (GX-S 形及び NS 形)の耐震管とする。 ϕ 100~200 mmまでの配水本管は DIP (GX-S)とし、 ϕ 75~150 mmまでの配水枝管は HPPE・WEET、 ϕ 13~50 については PEP (二層管)・HPPE を基本とする。
- 2 資材の運搬、保管は慎重に行い管の損傷を防ぐこと。保管は極力屋内とし現場状況によりやむをえず屋外に保管する場合は簡易屋根を設けるか不透明シート等で覆い、資材の変形及びサビ等による劣化防止に努めること。
- 3 本工事における全ての資材は使用承認願(別紙 5-1)を提出し使用承認と監督員による資材検査を受け、しゅん工時には資材の受払いを明示すること。なお、使用承認願、資材検査願(別紙 5-2)ともに使用材料一覧表(別紙 5-3)を添付すること。

ただし、日本工業規格(JIS)、日本水道協会(JWWA)等が認定する2次製品で、市が承認した資材(一括承認)については、使用材料一覧表の提出で良いものとし、資材検査を省略する。ただし監督員が指示した場合、承認材料以外の部材をしようする場合は、協議書による承認願いを提出すること。

(一括承認した材料の一覧表は別紙 5-4)

(土 工)

- 1 掘削にあたっては設計幅以下とならないように施工すること。特別な事情がない限り土質による設計変更はおこなわない。あわせて舗装の復旧路面・及び処分等の変更についても、相当の理由がない限り変更の対象としない。変更をおこなう場合にあっては協議書によって、監督員と協議を行うものとする。
- 2 本工事により発生する残土については、施工計画書に搬出計画(搬出量、搬出先、搬出経路、処理業者)を明記すると共に現場発生土仮置き場の安全対策を講ずること。
また工事完了の際は処分量を明確にすること。
- 3 本工事により発生するアスファルト廃材の搬出先については施工計画書に明記し、しゅん工時には適正に処理されたことがわかるよう処理伝票、状況写真を整理し提出すること。
- 4 洗砂による埋め戻しは、埋め戻し厚の中央に管が布設されるように注意すること。埋設管に損傷を与えないよう埋設管の両側を同時に埋め戻し規定の厚みに達するまで洗砂を敷き均すこと。
検査記録は土工各工程の幅・厚さを記録し写真で確認できるようにすること。
また、上水道管の下に下水道管等が埋設されている場合は下水道管理者、施工業者と協議し慎重施

工すること。

- 5 発生土が軟弱土質等で埋め戻し材として不適当と判断した場合並びに掘削構内に埋設物がある場合は監督員に報告して指示を受けること。

- 6 管の埋設深の標準断面は管上 100 cmとし、GL-60cm の位置にセーフティーシート及び水道用識別マーカ―を垂直に設置すること。

ただし、発注毎に埋設条件が異なる場合があるので、各現場毎に埋設深等、確認し施工すること。
管材料に関係なくアルタンシートを使用してはならない。

また水道用識別マーカ―の設置箇所は基点、終点、分岐点、サドル設置箇所、曲管設置箇所、下水道マンホール周り（前、中、後の3箇所）、直線部分は 20m 毎を標準とし管材料に関係なく、全ての給・配水管に設置すること。

- 7 管明示テープは管材料ごとに指定されたものを使用し、管上部に縦断方向並びに次の割合で 1 回転半の胴巻きをおこなうこと。

管明示テープ胴巻き箇所

DIP 管・VP 管	管長 4. 0m以下	3か所/本
	管長 5. 0m以上	4か所/本
HPPE 管	管長 5. 0m	4か所/本

- 8 発生土の埋め戻しは一層の厚さ 30 cm毎に締め固め転圧を必ず実施すること。

発生土の締め固め密度を十分確保し、すること。路盤材についても同様であり、発生埋戻し土に十分な密度が確認できない場合は、監督員と協議すること。

- 9 土質により開削が困難な場合及び既設管の埋設深があり土留め等の設置が必要な場合は監督員と協議し適切な対策をとること。

- 10 事後報告は変更の対象にはならないので施工前に書面による変更協議を取り交わすこと。ただし緊急の場合は監督員に連絡し指示を受けること。

1.1 起終点の既存管接続部分は試掘をおこない、形状確認後に部材注文をおこなうこと。

（本管布設）

- 1 本管布設にあたっては「安曇野市上水道工事」及び「安曇野市給・配水管工事施工基準 R4年度」により施工・管理すること。
- 2 しゅん工時に配管状況を目視できないため他の埋設物との離隔状況、管の布設前・中・後の施工状況を写真で記録すること。
- 3 バックホウによる吊り込作業は専用装置以外の装置を使用してはならない。
- 4 下水道関連工事における配管作業は下水道工事と同時施工を原則とするが現場の状況により同時施工が困難な場合は監督員と協議すること。
- 5 配水管の接合 DIP については日本ダクティル鉄管協会接合要領書、HPPE については日本水道協会規格により施工すること。

接合状況の管理は各チェックシートによる記録を原則とする。写真管理についてはトルクレンチによる締め付け状況、管挿入部分の検測状況、若しくは融着状況を写真で記録すること。

- 6 直管の布設にあたって、直管の番号を明記し、しゅん工図の配管詳細図にも番号を明記すること。
- 7 仕切弁は設置後の維持管理作業の安全性を考慮し交差点外に設置すること。

8 水圧試験を受けるときは申請書（別紙 6）を提出すること。

現場試験は 1.0Mpa を 10 分間静止し水圧の落下のないことを確認し合格とする。

ただし常圧が高い地域については常圧の 2 倍の水圧を 10 分間保持し合格とする。

（給水管・量水器の施工）

1 量水器ボックス等の交換・設置する場合は「安曇野市水道事業給水条例施工規定」に基づき、位置の変更の有無に係らず

(1) 原則として建築物の外であって当該建築物の敷地内で官民境 1.0m以内とする。

(2) 点検及び取替作業を容易に行うことができる場所

(3) 衛生的で損傷のおそれがない場所

を考慮し上水道使用者または権利を有する者と立会いのうえで設置箇所を選定し、量水器設置位置確認書（別紙 4）に記載してもらってから着手すること。（無断着手は厳禁）

2 本管から量水器までの取り出し距離が長くなる場合は一次止水を設置するが維持管理作業の安全性を考慮し交差点外に止水栓を設置すること。

3 量水器を設置する場合は宅地内を掘削するので既存の構造物、庭木等を損傷しないよう十分に注意すること。また工事で宅地内に立ち入る場合は施工日の 5 日前までに工事の予定を施主に連絡し了解を得てから着手すること。（なお、構造物・庭木等に影響が出るおそれがある場合については、事前に監督員と協議を行うとともに、土地所有者との協議を十分に行うこと）

（舗装復旧工）

1 上水道工事におけるアスファルト舗装復旧は仮復旧を原則とし、1 路線ごとに随時復旧すること。
なお、施工延長の変更もしくは変更協議があった場合を除いて舗装面積を変更の対象としない。

2 下層路盤工及び上層路盤工の出来形管理は設計掘削幅に対し管理すること。

3 使用するアスファルト合材及び路盤・埋め戻しのクラッシャーラン 40-0 は監督員から指示がある場合を除き再生材を使用すること。

4 アスファルト舗装については品質管理基準に基づき管理を行うこと。特に現場検査（締め固め前の温度測定、密度測定）を徹底すること。

5 県道部からの分岐取出しは仮復旧までおこない開放すること。

（書類・検査）

1 工事完成時の提出書類は「安曇野市給・配水管工事」、「安曇野市給・配水管工事施工基準 R4 年度」に基づき作成すること。

2 工程管理の徹底を図り全体の数量の見通しがたった段階若しくは出来高が 80%に達した時点で速やかに 80%予想出来形展開図及び数量計算書を提出すること。

80%出来高の提出期限：令和 8 年 12 月 1 日（火）までとする。以降の受付と清算は認めない。

上記より現場工事作業の完了も同日として、計画工程を作成すること。

※（現場清掃、墨入れ等の完了後の現場事務の作業は除く）※

3 しゅん工書類編冊順は「工事における提出書類一覧表」（しゅん工書類）（別紙 1-1）とすること。
また工事請負契約からしゅん工届けまでの各段階での提出書類についても注意すること。

4 工事施工後の事後報告は原則として認めず変更の対象にはならないので必ず施工前に協議書を取り交わすこと。

ただし、緊急の場合はこの限りではないのでその都度監督員と相談すること。

5 なお、施工写真の編冊順は工種毎、側点順に整理すること。（別紙 1-2 のしゅん工写真の編冊順を参考とすること。）

6 しゅん工検査は現地で実測するため固定点からの距離を施工中に控えておき、正確な位置にすみ入れをおこなうこと。

7 工事で使用した全ての資材は伝票と突合させ資材毎、日付順に集計し最終数値を設計数値と比較し増減を明示すること。骨材、残土処理、廃材処分についても同様に集計、比較すること。

8 しゅん工書類の他に平面図、管割図、給水図を提出すること。しゅん工書類の図面は紙ベース1部と DXF・SFC または Jww形式図面データを提出すること。

平面・管割図の用紙は特に定めないものとする。また、給水管についても配水管平面図に記載の上、別途詳細図も作成すること。

9 配管詳細図に水道用識別マーカの設置位置を記載すること。

（その他）

1 仮設費については任意仮設を原則とするが一部に指定仮設を計上している。したがって設計図書に明示している数量及び施工明細は全て参考資料として取り扱うこと。

ただし、現場状況により仮設管口径を変更する場合は変更設計の対象とする。

指定仮設の施工にあたっては、有資格の作業主任者を配置すること。（※各メーカーの受講資格証・認定証を添付すること※）

2 断水は原則として実施日の1週間前までに断水通知を関係者に配布できるように計画すること。

また日程が決まり次第監督員に連絡し沿線住民への周知及び断水する地域を所管する消防署への届出（別紙 18）を図ること。

なお、市発注工事における断水通知は全て市名（上水道課）および業者名による断水通知とする。

3 冬季間の工事における凍結対策として給水リターン方式（指定仮設）を施工し、管理をおこなうこと。また、凍結が発生する可能性がある場合は、給水使用者（所有者）へ周知をおこない、凍結した場合は即時に対応すること。なお、かけ流しを実施する場合は、監督職員への協議をおこなうこと。また、開始時点と終了時点の日付及び量水器の指針を記録し、それぞれ切替名簿を監督員に提出すること。

4 本工事の近接地で別事業の工事を実施している場合、通行の制限、仮設配管の計画等を工事受注者と協議をおこない、安全協議会の設置等に配慮し施工すること。

第3章 安全対策、交通管理、現場管理、仮設給水

（安全対策・交通管理）

- 1 通行制限願い等関係機関に提出する書類及び住民に配布する通知文等は予め監督員の確認を得た後提出すること。
- 2 現場周辺で他工事が発注されている場合は施工業者と協議して円滑な施工と沿線住民の交通管理について検討すること。
- 3 全面通行止の場合は遅くとも 10 日前、片側交互通行の場合は 7 日前に案内看板等を設置し周知をはかること。また、通行止の際は歩行者用通路を設け歩行者の安全を確保すること。
- 4 現場周辺道路路上に資材や通勤車両を置いてはならない。また、工事区域内は整理整頓をすること。
- 5 資材置き場及び残土置き場は第三者による事故等を未然に防ぐため安全対策を講ずること。
- 6 台風等強風や大雨の発生が予想される場合は、事前に看板等の飛散防止、掘削箇所崩落防止等、事前に安全確認のためのパトロールを実施すること。
- 7 **現場管理費には工事期間中月 1 回半日以上の安全教育・研修訓練等の費用が含まれているので必ず実施すること。**また、実施計画を施工計画書に記載し、実施状況がわかる資料をしゅん工時に提出すること。
- 8 本工事期間内に自然災害（地震等）が発生した場合は、現場代理人はただちに作業の中止と、作業員の安全確保に最大限努力すること。また、近隣住民への通行確保のため工事現場を安全に開放すること。
- 9 現場の近隣に保育園・学校施設がある場合、着手前に工事予告等の通知を配布すること。

（仮設給水） 第 2 章 その他項目と同様

- 1 冬期間の仮設給水において凍結防止の対策を講じるとともに、工事期間中に凍結が発生した場合は、各戸への通水できるよう、対応をおこなう。
- 2 冬期間の仮設給水を防止のためリターン式を採用（指定仮設）とするが、かけ流し措置を講じる場合は、仮設切替前のメーター指針、メーター番号等を仮設切替者名簿（別添）に記載し、監督員に提出すること。ただし、かけ流し措置は 1 月以降の切替にかかるものとする。

第4章 設計条件

1	前払い率	40%以内
2	工 種	開削工事
3	施工地域区分	一般交通影響あり①
4	契約保証方法	金銭的保証
5	積雪寒冷地	4級地
6	工 期	契約日 から 令和8年12月15日 <u>この工事は、週休2日（週単位）の対象です。</u>
7	工 事 概 要	配水管布設替工
8	残土処理	搬出先：松本市大字島内9830-4 松本マテリアル(株) 運搬距離 4.0Km を想定し積算しているが、これにより難しい場合が生じたときは、監督員と協議すること
9	廃材処理	アスファルト掘削廃材 処分場：安曇野市穂高牧622-8 共和リテック(株) 運搬距離 12.4Km を想定し、積算している。
10	仮設配管	無し
11	地下埋設物	・既設配水管 DIPφ500、φ200、φ150 ・下水道管 HPφ500、VUφ200、150
12	そ の 他	・県道部：片側交互通行にて施工。 ・市道部：車両通行止めにて施工。
13	積算設定	土工事は一部にパッケージ積算を採用している。

第5章 資材単価等

令和8年度 県道梓橋田沢停車場線配水管布設替工事に係る工事費の積算にあたって、「安曇野市 令和8年度資材等単価表」及び長野県建設部ほかの令和8年度実施設計単価表を基に設計価格を算出しています。なお、使用した単価は設計価格算出のものであり、特定の製品や民間取引を指定したものではありません。

見積等により決定している設計単価

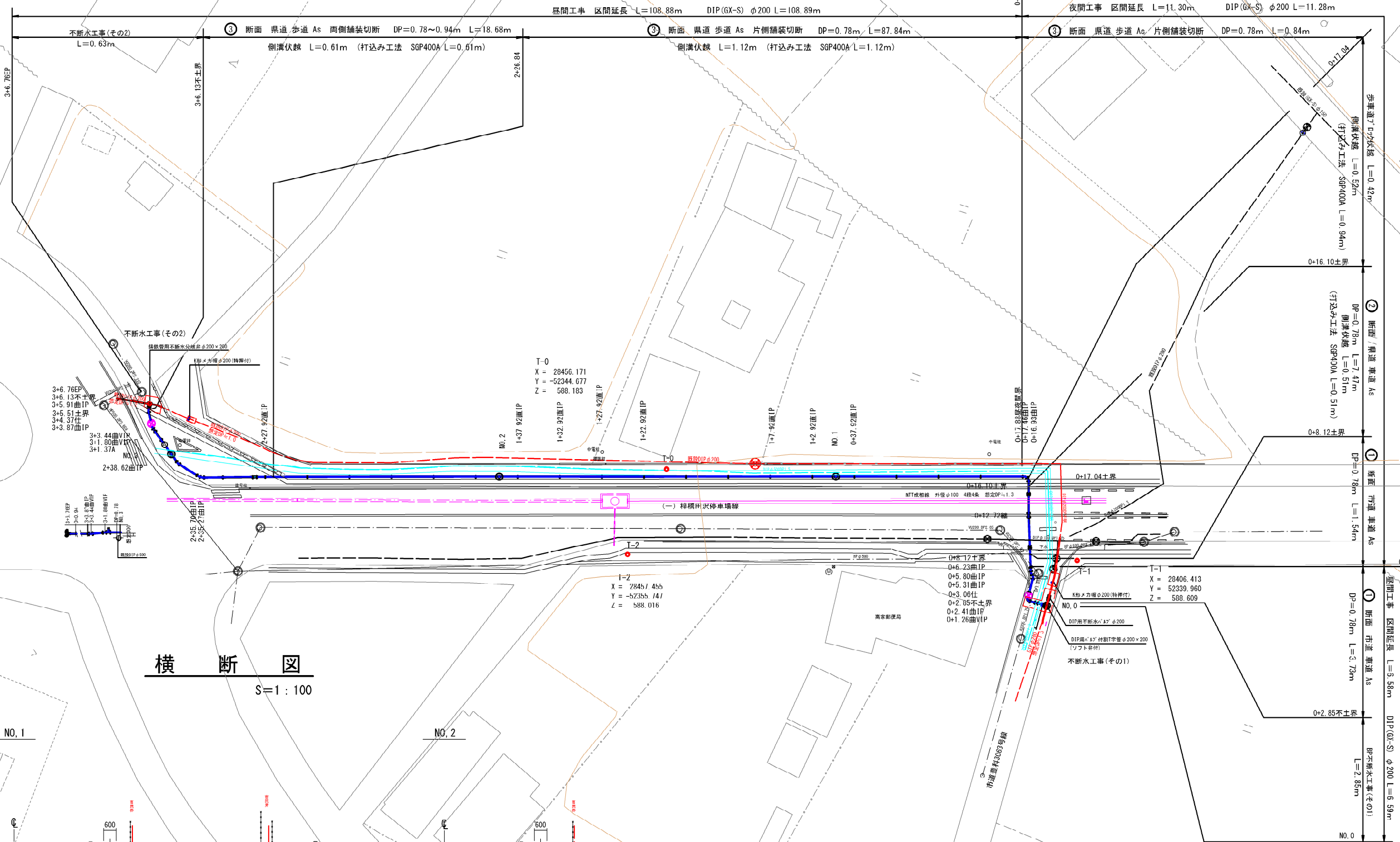
製品・施工名	規 格	単価(円)	単位	備考
特殊押輪(GX)継輪用 φ200		34,430	組	
特殊押輪(K) φ200	離脱防止力 3DKN 以上 接合材共	34,210	組	
バルブ付不断水分岐用 割 T 字管	K 形受口 鋳鉄管用 ワトソール φ200mm×φ200mm	812,010	基	
不断水分岐弁	鋳鉄管用 φ200mm×φ200mm	1,587,000	基	
不断水連絡工	DIP 用 φ200mm×φ200mm 取付穿孔	277,000	箇所	
不断水分岐弁設置工	DIP 用 φ200mm×φ200mm 取付穿孔	888,000	箇所	

配管平面図

S=1 : 250

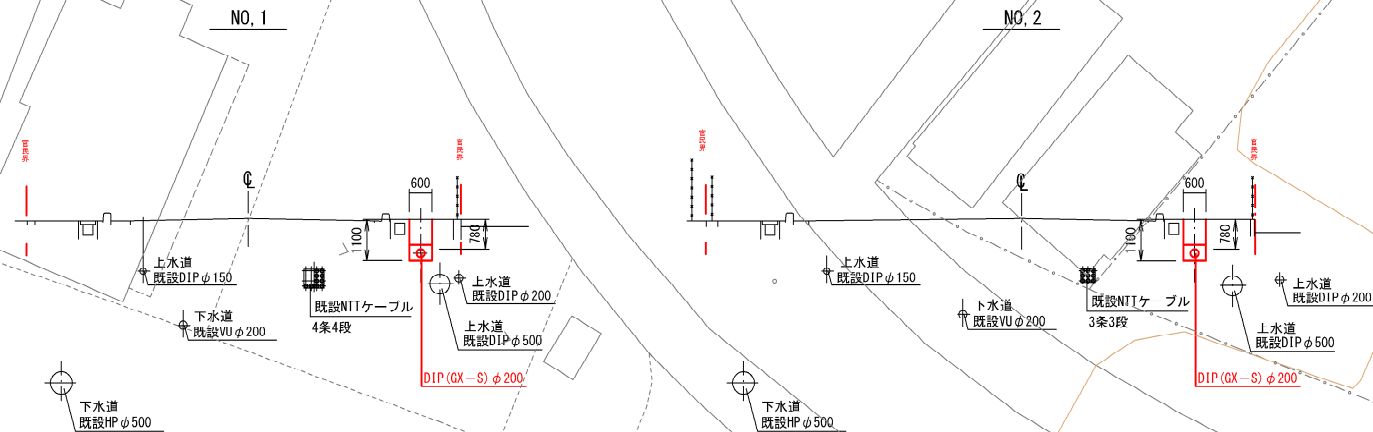


昼間工事 夜間工事



横断図

S=1 : 100



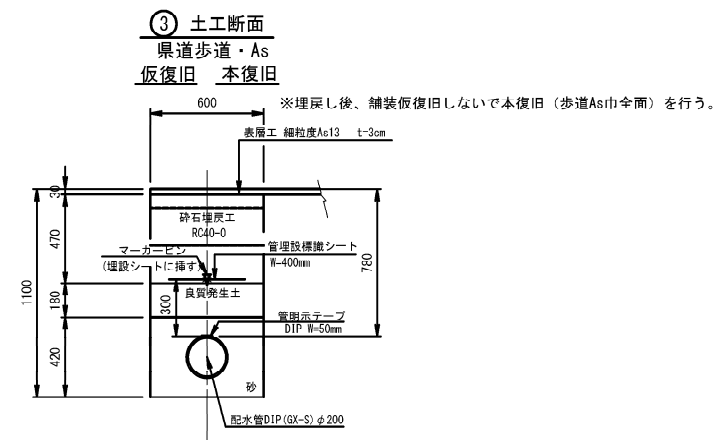
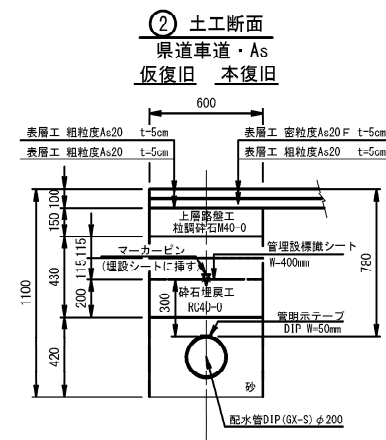
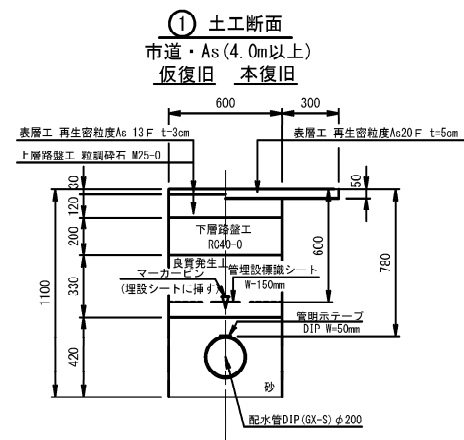
令和8年度 県道梓橋田沢停車場線配水管布設設計業務委託	
番号	配管平面図 縮尺 図示
安曇野市豊科産家 (一) 梓橋田沢停車場線	
設計会社	(有) 森設計事務所
測量会社	
調査会社	
安曇野市 上下水道部 上水道課	

令和7年度 県道梓橋田沢停車場線配水管布設替設計業務委託

土工標準断面図

布設土工断面

S=1 : 20



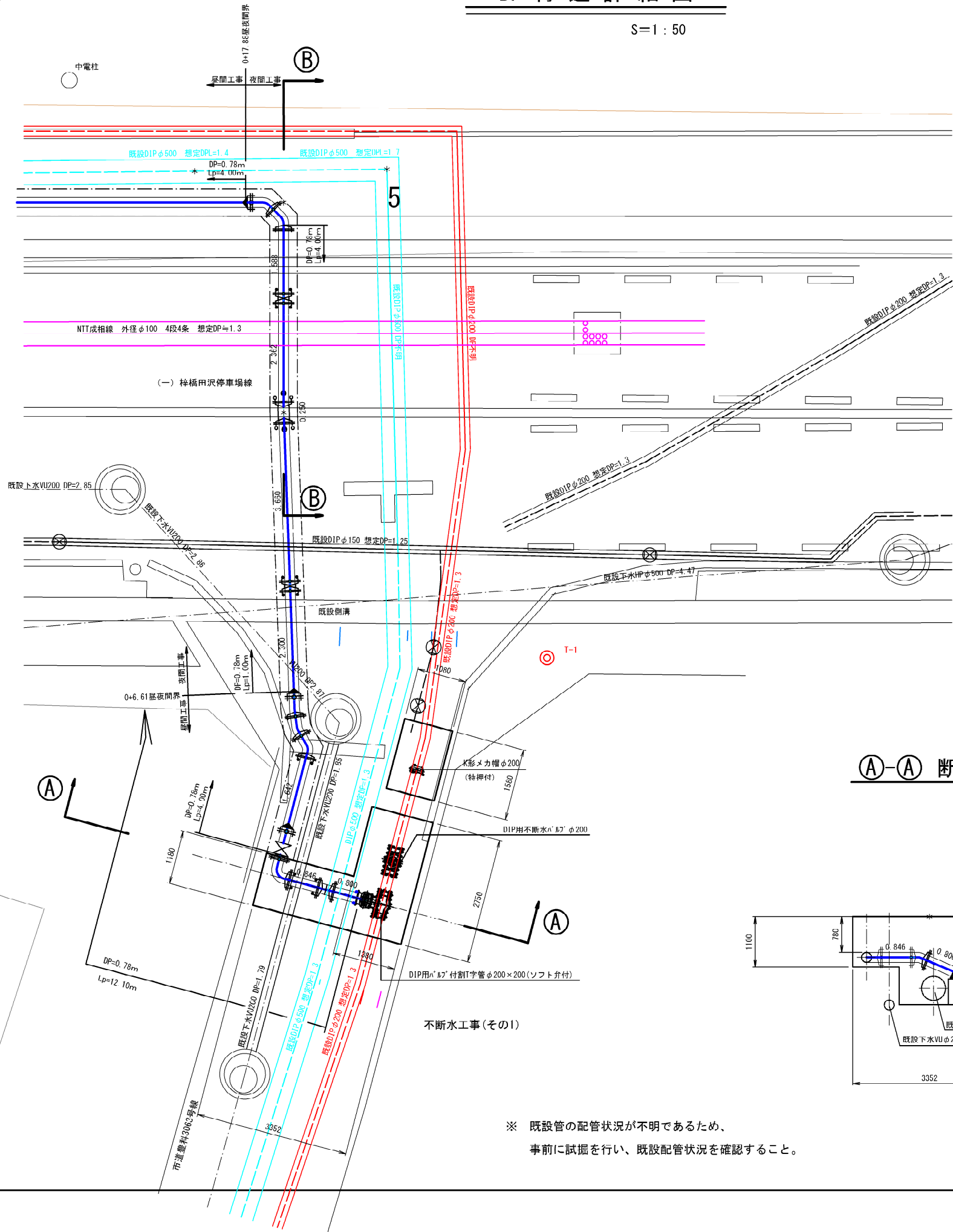
※掘削深H=1.5以上及び崩壊等の恐れがある場合は土留を施すこと。

令和5年度 県道梓橋田沢停車場線配水管布設工事			
番号	3/8	土工標準断面図	縮尺 図示
安曇野市豊科斎家 (一) 梓橋田沢停車場線			
設計会社	(有) 藤設計事務所		
測量会社			
調査会社			
安曇野市 上下水道部 上下水道課			

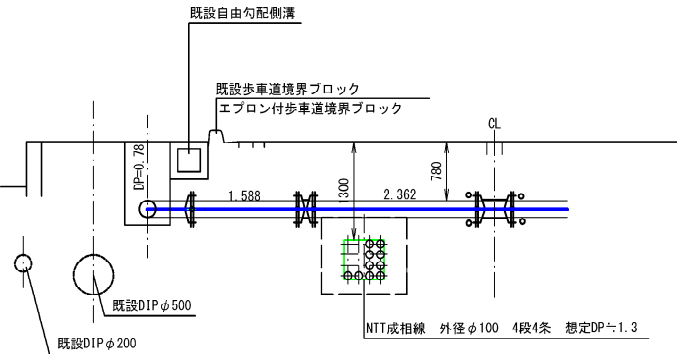


BP 付近詳細図

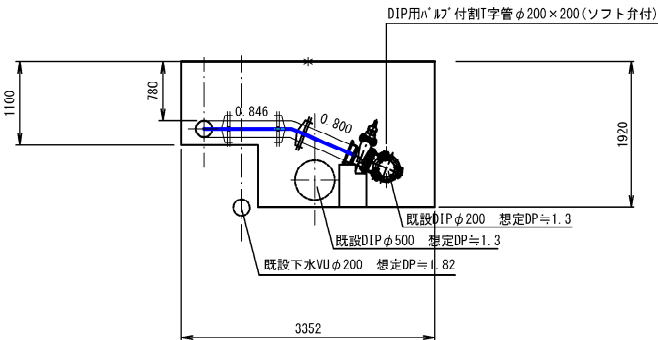
S=1 : 50



③-③ 断面図



①-① 断面図



※ 既設管の配管状況が不明であるため、
事前に試掘を行い、既設配管状況を確認すること。

令和8年度	
県道梓橋田沢停車場線配水管布設替工事	
番号	BP付近詳細図 縮尺 図 示
安曇野市豊科富家 (停) 梓橋田沢停車場線	
設計会社	(有) 豊設計事務所
測量会社	
調査会社	
安曇野市 上下水道部 上水道課	

EP 付近詳細図

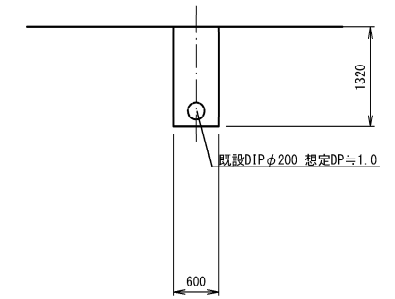
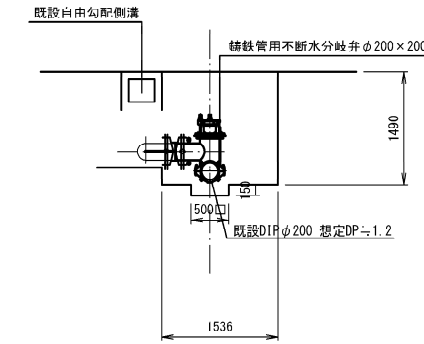
S=1 : 50



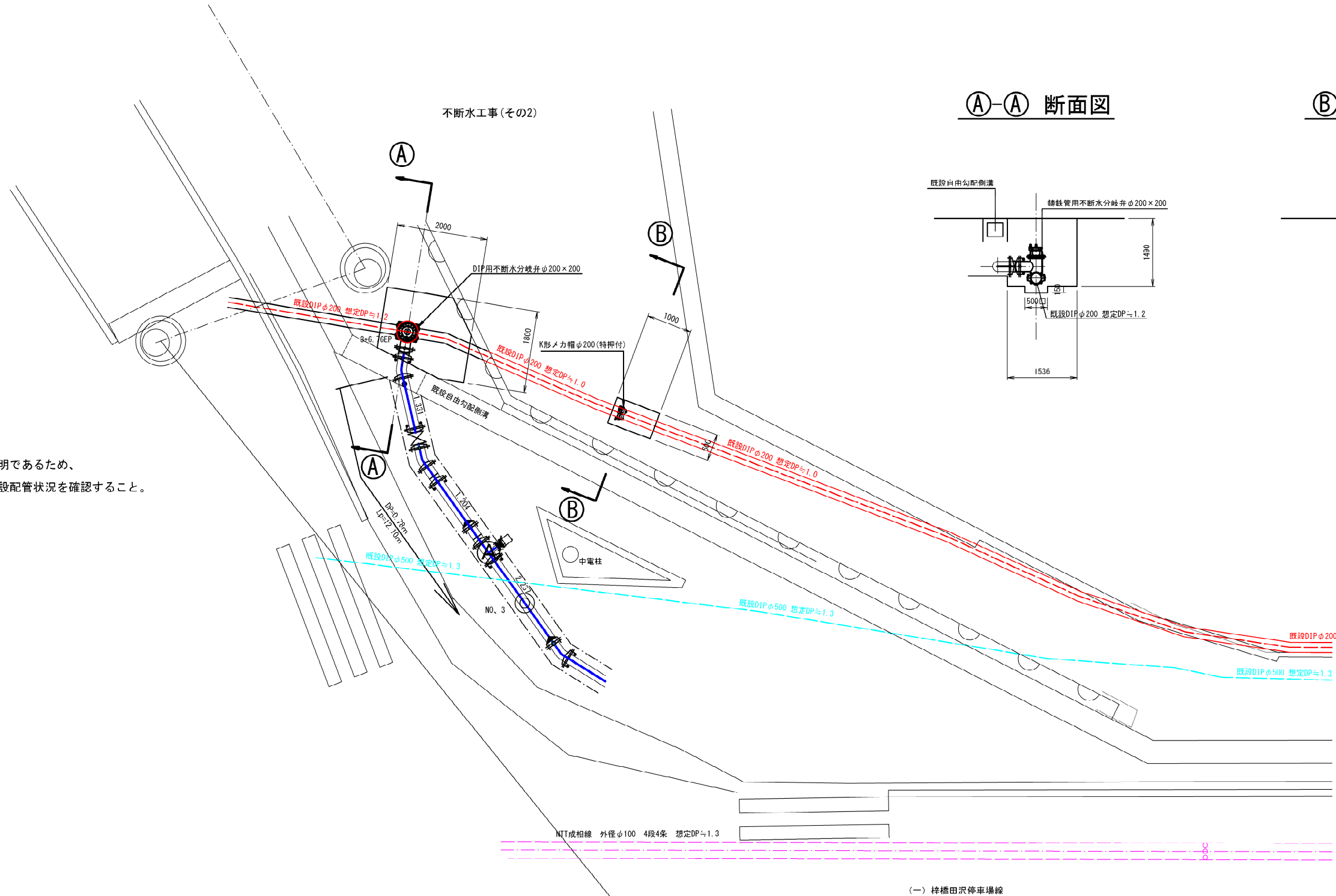
不断水工事(その2)

①-① 断面図

②-② 断面図



※ 既設管の配管状況が不明であるため、
事前に試掘を行い、既設配管状況を確認すること。



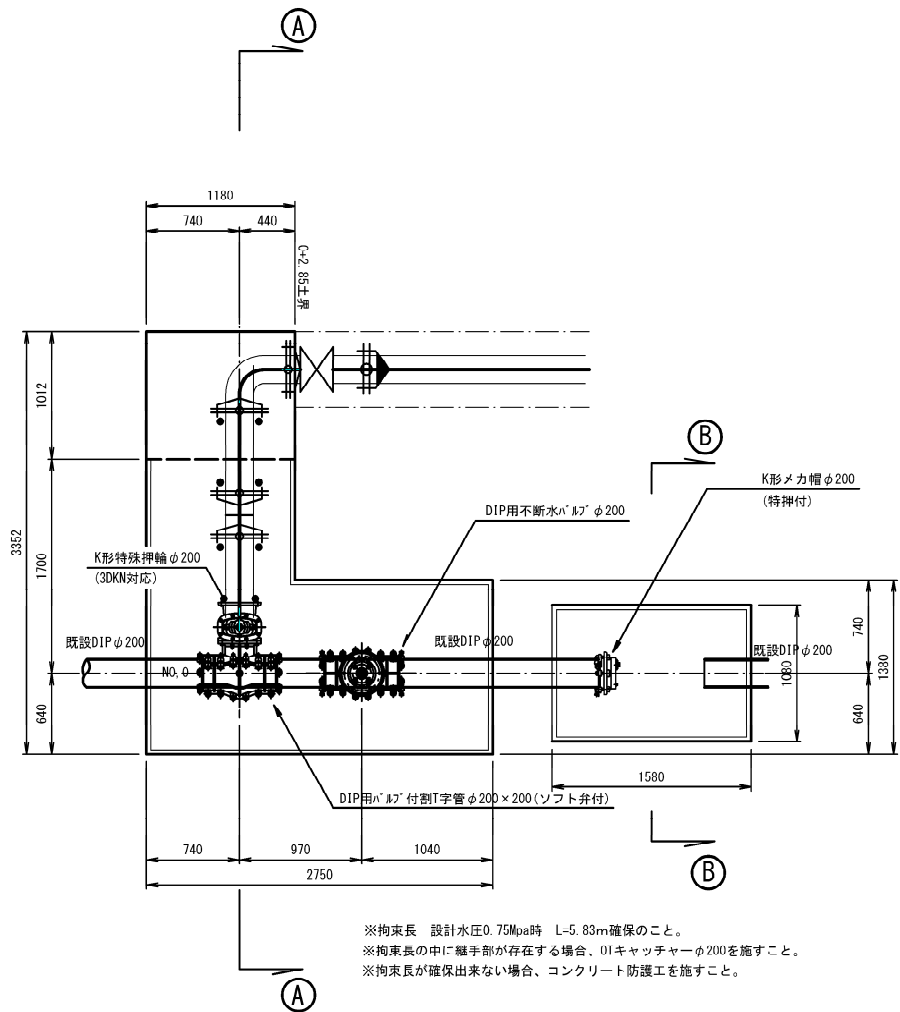
令和8年度 県道梓橋田沢停車場線配水管布設替工事	
番号 58	EP付近詳細図 縮尺 図示
安曇野市豊科富家 (停) 梓橋田沢停車場線	
設計会社	(有) 農設計事務所
測量会社	
調査会社	
安曇野市 上下水道部 上水道課	

不 断 水 工 事 詳 細 図 ー 1

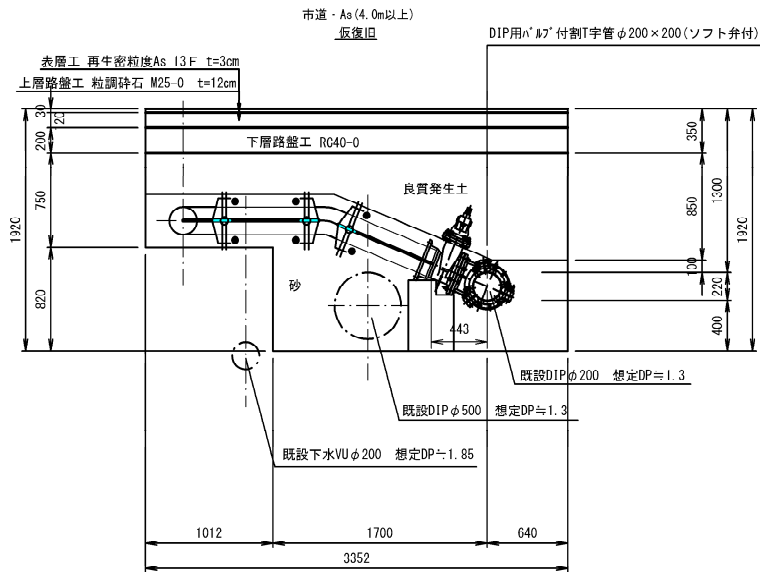
S=1 : 30

φ200B P部(その1)

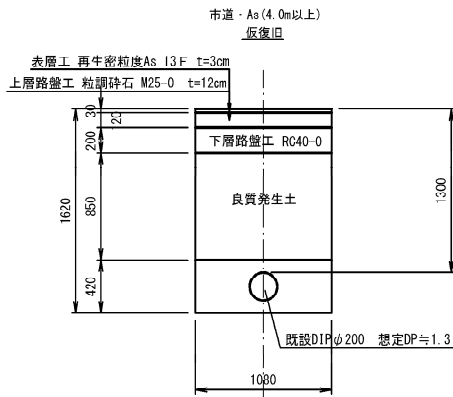
平 面 図



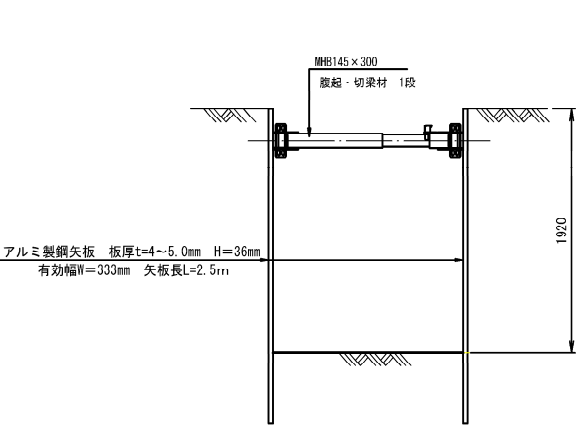
①—① 断面図



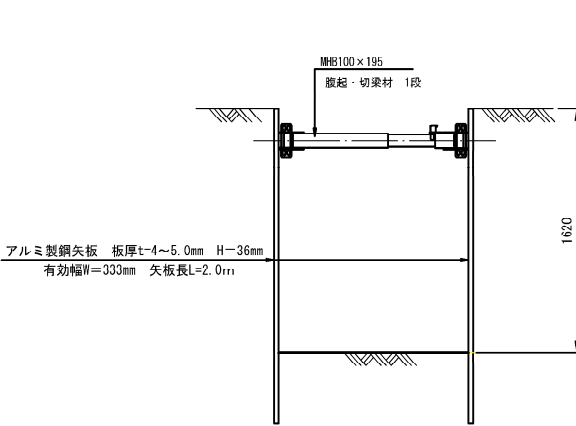
②—② 断面図



③—③ 断面図



④—④ 断面図

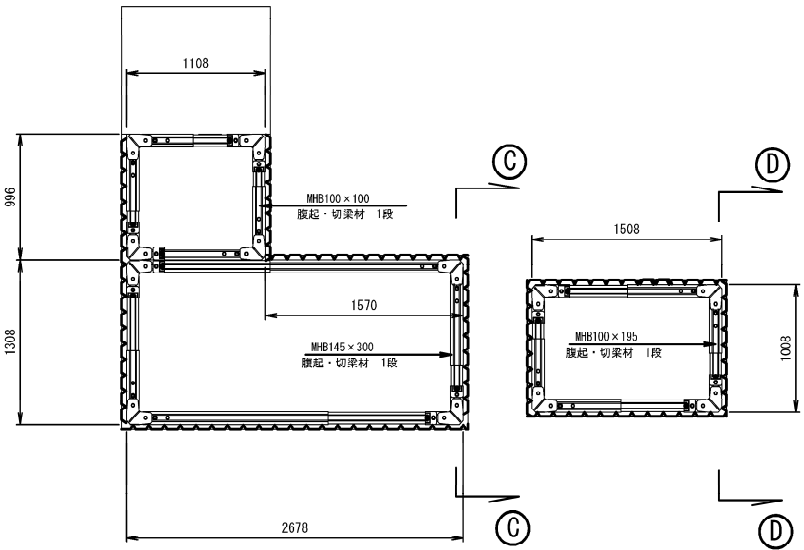


※アルミ製鋼矢板土留工
矢板長 L=2.5m・L=2.0m 腹起・切張材 1段
掘削深2.0m以上の場合 矢板長の検討及び 腹起・切張材2段以上にする。 十分な根入れを施しヒービング・ボイルング現象に対して安全性を考慮すること。 既設管周リ処理：木矢板等にて安全性を考慮し土留を施すこと。

軽量鋼矢板土留工図

不断水時

既設管閉栓時



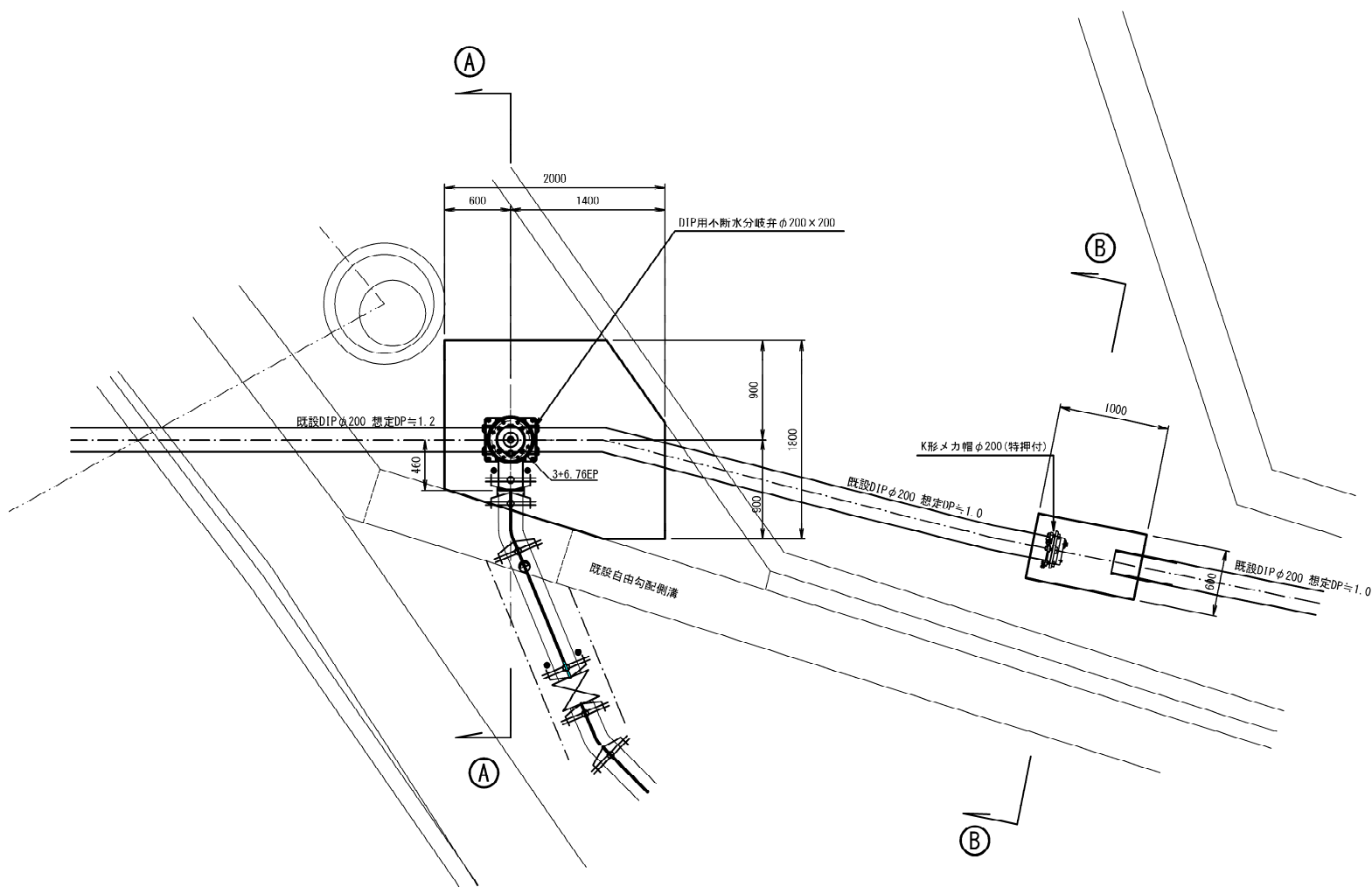
令和8年度 県道梓橋田沢停車場線配水管布設替工事 番号 6/8	不断水工事詳細図-1	縮尺	図示
安曇野市豊科富家 (一) 梓橋田沢停車場線			
設計会社	(有) 農設計事務所		
測量会社			
調査会社			
安曇野市 上下水道部 上水道課			

不 断 水 工 事 詳 細 図 ー 2

S=1 : 30

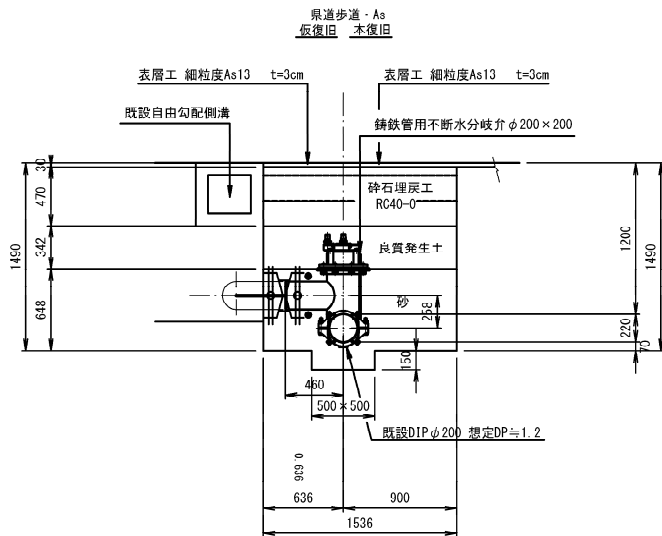
φ200EP部(その2)

平 面 図

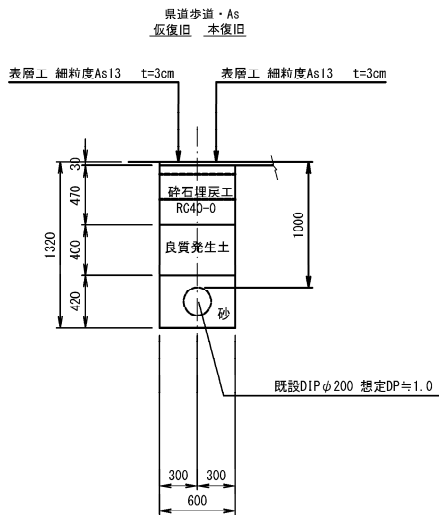


※拘束長 設計水圧0.75Mpa時 L=6.28m確保のこと。
※拘束長の中に継手部が存在する場合、OTキャップヤ-φ200を施すこと。
※拘束長が確保出来ない場合、コンクリート防護工を施すこと。

①—① 断面図



②—② 断面図



※掘削深1.5m以上の場合は土留工を施すこと。
※土質条件により安全確保が必要な場合は土留工を施すこと。

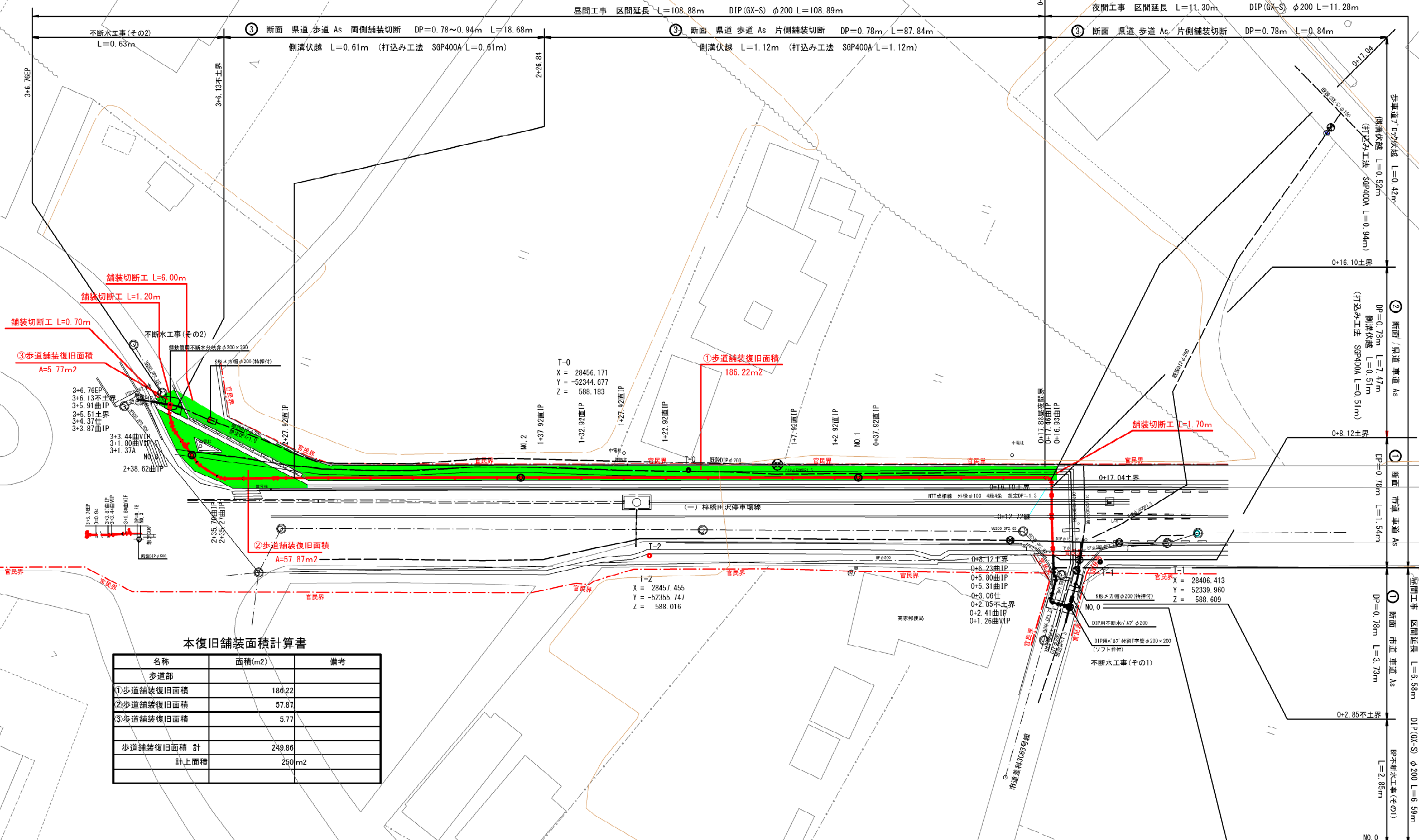
令和8年度 県道梓橋田沢停車場線配水管布設替工事			
番号	1/8	不排水工事詳細図-2	縮尺 図 示
安曇野市豊科富家 (一) 梓橋田沢停車場線			
設計会社	(有) 豊設計事務所		
測量会社			
調査会社			
安曇野市 上下水道部 上水道課			

本復旧平面図

S=1 : 250



昼間工事 夜間工事



本復旧舗装面積計算書

名称	面積(m2)	備考
歩道部		
①歩道舗装復旧面積	186.22	
②歩道舗装復旧面積	57.87	
③歩道舗装復旧面積	5.77	
歩道舗装復旧面積 計	249.86	
計上面積	250m2	

令和8年度
県道梓橋田沢停車場線配水管布設設計業務委託
番号 8 本復旧平面図 縮尺 図示

安曇野市豊科産家
(一) 梓橋田沢停車場線

設計会社 (有) 森設計事務所
測量会社
調査会社

安曇野市 上下水道部 上水道課